# OOK NEWS

# MARUZEN-YUSHODO

# 2016年6月分新聞書評



# まちで闘う方法論~自己成長なくして、地域再生なし~

木下 斉 著

学芸出版社

『稼ぐまちが地方を変える』の著者が、まちを変えるために必要な思考と、身に付 けるべき7つの技術を、実践者に向けて解説する。

2016:4./ 231p 978-4-7615-1359-7 本体 ¥1,800+税 

産経新聞 2016/06/04



# 流れ雲旅~写真集~

北井 一夫 著

ワイズ出版

下北半島、会津檜枝岐、四国室戸、九州篠栗など、70年代、北井一夫がつげ 義春と行った旅の写真集

2016:5./ 150p 978-4-89830-300-9 本体 ¥2,300+税

産経新聞 2016/06/04



# インド独立の志士「朝子」

笠井 亮平 著

白水社

インド独立運動に身を投じたアシャ(朝子)とその家族の数奇な運命を通して日 印関係史に新たな視角をもたらしたノンフィクション。

2016:3./ 265p,5p 978-4-560-08495-3

本体 ¥2,300+税

産経新聞 2016/06/05



# モッキンバードの娘たち(海外文学セレクション)

ショーン・ステュアート、鈴木 潤 著

東京創元社

母が亡くなり、解放されたわたし。ところが、自由奔放に生きた彼女が遺していっ た"6 人の奇妙な存在が降りてくる能力"は、わたしの人生を思わぬ方向に導い て...。母娘、姉妹、家族の絆を深く伝える物語。

2016:3./310p 978-4-488-01660-9 本体 ¥1,900+税

産経新聞 2016/06/05



# 人工知能は私たちを滅ぼすのか~計算機が神になる 100 年の物語~

児玉 哲彦 著

ダイヤモンド社

2030 年、女子大生のマリは、アシスタント知能デバイスのピートとともに AI 誕生 を探る旅に出た。チューリングマシンから IoT、人工知能まで、コンピューターの 過去・現在・未来をめぐる壮大な100年の物語。

2016:3./ 327p 978-4-478-06809-0 本体 ¥1,600+税

産経新聞 2016/06/05

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No., ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会は弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は2016年6月時点での税抜価格です。

M MARUZEN-YUSHODO



# アドラー珠玉の教え〜自分の人生を最高に生きる 77 のヒント〜(講談社+ $\alpha$ 新書 508-3C)

永江 誠司 著

講談社

「劣等感」「目的論」「自己決定性」「共同体感覚」「ライフスタイル」「ライフタスク」「勇気づけ」のキーワードをアドラーの肉声で

2016:4./ 202p 978-4-06-272936-9 本体 ¥840+税

産経新聞 2016/06/05



# 違和感の正体(新潮新書 667)

先崎 彰容 著

新潮社

メディアや知識人が好む「正義」はなぜ浅はかなのか。騒々しいほど「処方箋を 焦る社会」へ、憂国の論考! 2016:5./ 202p 978-4-10-610667-5 本体 ¥720+税

産経新聞 2016/06/05



# やまびと(えほん遠野物語)

柳田 国男、京極 夏彦、中川 学 著 沙文社

鉄砲撃ちの名人がまだ若かったころ、山奥の大きな岩の上に女がいるの見た。 それは、人ではなく、やまおんなで…。 京極夏彦による新たな語りと、中川学の 絵による「遠野物語」の絵本。 見返しに「遠野物語マップ」あり。

2016:4./1 冊(ページ付なし) 978-4-8113-2252-0 本体 ¥1,500+税

産経新聞 2016/06/05



#### 一私小説書きの日乗<遙道の章>

西村 賢太 著 KADOKAWA 妙に後引く日記文学 2016:5./ 236p 978-4-04-104202-1 本体 ¥1,900+税

産経新聞 2016/06/05



# 造形思考<下>(ちくま学芸文庫 ク25-2)

パウル・クレー 著

筑摩書房

運動・有機体・秩序。見えないものに形を与え、目に見えるようにするのが芸術の本質だ。ベンヤミンをも虜にした彼の思想とは。解説 岡田温司

2016:5./350p 978-4-480-09602-9 本体 ¥1,500+税

**産経新聞 2016/06/05、朝日新聞 2016/06/05** 



# 造形思考<上>(ちくま学芸文庫 ク25-1)

パウル・クレー 著

筑摩書房

クレーの遺した膨大なスケッチ、草稿のなかからバウハウス時代のものを集成。 独創的な作品はいかにして生まれたのか、その全容を明らかにする。 2016:5./ 472p 978-4-480-09601-2 本体 ¥1,600+税

**産経新聞 2016/06/05、朝日新聞 2016/06/05** 



# ちっちゃな科学~好奇心がおおきくなる読書&教育論~(中公新書ラクレ 551)

かこ さとし、福岡 伸一 著

中央公論新社

子どもが理科離れしている最大の理由は「大人が理科離れしている」からだ。90歳の人気絵本作家と、生命を探究するハカセが「真の賢さ」を考察する。科学絵本や里山等、子どもを伸ばすヒントが満載。

2016:4./ 195p 978-4-12-150551-4 本体 ¥800+税

産経新聞 2016/06/05、朝日新聞 2016/06/12



#### 太陽の肖像~文集~

勝井 三雄、蔦谷 典子 編 奈良原 一高 著

白水社

戦後を代表する写真家、初のエッセイ集。自叙伝をはじめ、写真家として核となる思考の流れを辿る。代表写真 45 点を収録した決定版!

2016:4./ 381p 978-4-560-08496-0 本体 ¥3,400+税

**産経新聞 2016/06/11、読売新聞 2016/06/26** 



# ココ・シャネルの真実(講談社+α 文庫 E56-1)

山口 昌子 著

講談社

シャネルの謎をとき、二十世紀の激動を読む。元名物敏腕特派員が渾身の取材で描いた、エキサイティングな現代史ノンフィクション!

2016:5./329p 978-4-06-281670-0 本体 ¥820+税

産経新聞 2016/06/12



#### 日本の命運~歴史に学ぶ 40 の危機管理~

濱口 和久 著

育鵬社

蒙古襲来、明暦の大火、ノモンハン事件、硫黄島の攻防、地下鉄サリン事件…。 想定外の出来事に直面した時、適切な判断をするためのヒントを歴史から 学ぶ。 『産経新聞』連載に加筆・修正して書籍化。

2016:4./ 206p 978-4-594-07462-3 本体 ¥1,300+税

\* 9 7 8 4 5 9 4 0 7 4 6 2 3 \*

産経新聞 2016/06/12



#### 宝塚歌劇 柚希礼音論~レオンと9人のトップスターたち~

松島 奈巳 著東京堂出版

宝塚歌劇人気トップスターであった柚希礼音。彼女はどのようにスターへの階段 をのぼっていったのか? 2016:5./ 204p 978-4-490-20939-6 本体 ¥1,600+税

産経新聞 2016/06/12



# 最強の経営者~小説・樋口廣太郎~

高杉 良著

プレジデント社

住友銀行から「夕日ビール」と蔑まれたアサヒビールに乗り込み再生させた男、 樋口廣太郎。次々と業界のタブーに挑んだ伝説の男を描く、企業小説。『プレジ デント』連載を単行本化。

産経新聞 2016/06/12

2016:5./ 331p 978-4-8334-5090-4 本体 ¥1,600+税



# もう親を捨てるしかない~介護·葬式・遺産は、要らない~(幻冬舎新書 U-5-10)

島田 裕巳 著

幻冬舎

認知症、寝たきり老人が膨大に存在する日本で、もはや珍しくもなくなった介護 殺人事件。介護による悲劇に陥らないためには、もう親を捨てるしかない!親がな かなか死なない時代の、本音でラクになる生き方を提案する。

2016:5./ 206p 978-4-344-98418-9 本体 ¥780+税

産経新聞 2016/06/12



# たたき上げ~若の里自伝~

西岩 忍 著

大空出版

相撲との出会い、稽古漬けの青春、大関取りへの道、引退の花道…。 現在は田子ノ浦部屋の部屋付き親方として後進の指導に当たっている元関脇・若の里が、相撲にすべてを捧げた 23 年半をつづる。 全星取表も掲載。

2016:5./ 223p 978-4-903175-65-2 本体 ¥1,200+税

産経新聞 2016/06/12



## 半席

青山 文平 著

新潮社

分別ある侍たちが、なぜ……。腑に落ちぬ事件にひそむ積年の思いと、それぞれの「人生始末」を描く新直木賞作家待望の傑作時代小説!

2016:5./ 248p 978-4-10-334233-5 本体 ¥1,600+税

産経新聞 2016/06/12、東京·中日新聞 2016/06/19



# 1974年のサマークリスマス~林美雄とパックインミュージックの時代~

柳澤 健 著

集英社

1970 年代、若者に絶大な人気を誇った深夜ラジオ『パックインミュージック』。伝説のパーソナリティ・林美雄を軸に、有名無名の人間模様を描きながら 70 年代カルチャーの実相に迫る青春ノンフィクション。

2016:5./ 347p 978-4-08-781610-5 本体 ¥1,600+税

産経新聞 2016/06/12、読売新聞 2016/06/19、日本経済新聞 2016/06/19



#### ワンダー

R.J.パラシオ 著

ほるぷ出版

オーガストはふつうの男の子。ただし顔以外は。生まれつき顔に障害があるオーガストは 10 歳ではじめて学校に通うことになった。

2015:7./ 421p 978-4-593-53495-1 本体 ¥1,500+税

産経新聞 2016/06/18



#### 夜を乗り越える(小学館よしもと新書 501)

又吉 直樹 著

小学館

芸人で、芥川賞作家の又吉直樹が、少年期からこれまで読んできた数々の小説を通して、「なぜ本を読むのか」「文学の何がおもしろいのか」「人間とは何か」を考える。芥川賞受賞作「火花」の創作秘話や、自著への想いも明かす。

2016:6./ 270p 978-4-09-823501-8 本体 ¥820+税

産経新聞 2016/06/18、日本経済新聞 2016/06/19



# デビュー小説論~新時代を創った作家たち~

清水 良典 著

講談社

デビュー小説にはその作家のすべてが詰まっている!村上龍、村上春樹から町 田康まで、8人の人気作家の世界をその原点から読み解く。

2016:2./ 272p 978-4-06-219930-8 本体 ¥1,800+税

産経新聞 2016/06/19



#### カエルの楽園

百田 尚樹 著新潮社

安住の地を求めて旅に出たアマガエルのソクラテスとロベルトは、平和で豊かな国・ナパージュに辿り着く。そこではツチガエルたちが、奇妙な戒律を守り穏やかに暮らしていたが…。大衆社会の本質を衝いた、寓話的「警世の書」。

2016:2./ 248p 978-4-10-336412-2 本体 ¥1,300+税

産経新聞 2016/06/19



# あったかいな(すこやかな心をはぐくむ絵本)

くすのき しげのり 著

廣済堂あかつき

ゆうちゃんの家の飼い猫・ミーちゃんがもうすぐ赤ちゃんをうむ。赤ちゃんがうまれたら、ミーちゃんはお母さんになるのだ…。猫の出産に立ち会う2人の女の子と、命の誕生を描く。心ふるえるおはなし絵本。

2016:3./32p 978-4-908255-12-0 本体 ¥1,600+税

産経新聞 2016/06/19



#### ローマ帝国人物列伝(祥伝社新書 463)

本村 凌二 著

祥伝社

賢帝あり、愚帝あり、英雄から気丈な女性、医学者、宗教家まで。1000 年を超えるローマ史を 5 つの時代に分け、32 人の生涯と共に追う、壮大な歴史叙事詩。歴史は人なり-を実感する一冊。

2016:5./ 303p 978-4-396-11463-3 本体 ¥840+税

産経新聞 2016/06/19



#### 戦地の図書館〜海を越えた一億四千万冊〜

モリー・グプティル・マニング、松尾 恭子 著東京創った

東京創元社

戦場の兵士に本を送れ-。第二次世界大戦中、図書館員・米軍・出版業界が展開した史上最大の図書作戦。全米で行われた本の寄付運動、兵士用に独自に開発されたペーパーバック<兵隊文庫>などについて余すところなく描く。

2016:5./ 257p,59p 978-4-488-00384-5 本体 ¥2,500+税

産経新聞 2016/06/19



#### 水木サンと妖怪たち~見えないけれど、そこにいる~

水木 しげる 著

筑摩書房

妖怪は世界中にいて、しかも似ている。どうも同じ霊が形を変えているらしい。そう気づいた水木センセイの、単行本未収録の妖怪探訪記を 1 冊に。イラスト多数。

2016:5./ 181p 978-4-480-81529-3 本体 ¥1,400+税

産経新聞 2016/06/19



# 松本俊夫著作集成<1> 一九五三-一九六五

阪本 裕文 編 松本 俊夫 著

森話社

日本実験映画界の重鎮であり、理論面においても前衛芸術運動を牽引した映像作家・松本俊夫の著作を網羅した集成(全四巻)の第 I 巻。

2016:6./ 611p 978-4-86405-096-8 本体 ¥6,000+税

産経新聞 2016/06/19



#### 犬声人語

石黒 謙吾、雲がうまれる 著

ワニブックス

一寸先は犬、質実剛犬、犬客万来、亀の甲より犬の功、英雄犬を好む…。ことわざの中の 1 語を「犬」と置き換えた創作「犬」ことわざに、犬好きのツボをつくイラストを添える。犬に由来する家紋も紹介。シール付き。

2016:6./ 125p 978-4-8470-9449-1 本体 ¥1,300+税

産経新聞 2016/06/19



# 日本を支えた 12 人(集英社文庫 お 20-3)

長部 日出雄 著

集英社

日本は先人たちの叡智によって支えられてきた。民主主義の理想を目ざした聖徳太子から、皇室は祈りでありたいという一貫した姿勢を貫く美智子皇后まで、12人の功績を検証する。『正論』連載を文庫化。

2016:2./ 310p 978-4-08-745419-2 本体 ¥680+税

産経新聞 2016/06/26



#### 「日本を解体する」戦争プロパガンダの現在~WGIP の源流を探る~

高橋 史朗 著

宝島社

「民主主義」の名の下に日本人の「美しい心」を破壊し、日本の弱体化を図ってきた占領政策(WGIP)。米英の国立公文書館など第一級史料を調べた著者が、今も日本を攻撃する戦争プロパガンダの実態を暴く。

2016:2./319p 978-4-8002-4947-0 本体 ¥1,500+税

産経新聞 2016/06/26



#### 「轟音の残響」から~震災・原発と演劇~

国際演劇評論家協会日本センター、新野守 広、西堂 行人 著 晩成書房

産経新聞 2016/06/26

2016:3./ 352p 978-4-89380-462-4 本体 ¥2,800+税



#### ろってちゃん

福音館書店

友達 3 人がボール遊びをしていると、車椅子に乗ったろってちゃんがやってきました。1 人が、ろってちゃんをボール遊びにさそいました。ろってちゃんは、ボール遊びがとっても上手で...。

978-4-8340-8211-1

2016:3./ 28p

産経新聞 2016/06/26



# ツバキ文具店

小川 糸 著 幻冬舎

伝えられなかった大切な人への想い。あなたに代わって、お届けします-。ラブレター、絶縁状、天国からの手紙…。鎌倉で代書屋を営む鳩子の元に、今日も風変りな依頼が舞い込みます。『GINGER L.』連載を単行本化。

2016:4./ 269p 978-4-344-02927-9 本体 ¥1,400+税

産経新聞 2016/06/26



# 軍医大尉桑島恕一の悲劇~われ上海刑場の露となりしか~

工藤 美知尋 著潮書房光人社

献身的な治療で捕虜たちの生命まで救った軍医、桑島恕一陸軍大尉は、なぜ 戦犯として絞首刑になったのか。歴史に埋もれた事実を掘り起こし、言われ無き 罪に問われた軍人の素顔を描くノンフィクション。 2016:5./ 156p 978-4-7698-1618-8 本体 ¥1,800+税

産経新聞 2016/06/26



# 「民意」の?~日本人は真実を知らされているか~(産経セレクト S-006)

櫻井 よしこ、花田 紀凱 著

産経新聞出版

メディアにつくられた「民意」、報道されなかった日本の危機…。 インターネット動画番組サイト『言論テレビ』の番組を舞台に、 櫻井よしこと花田紀凱がゲストを迎えて展開した討論を再構成、 大幅加筆して収録する。

2016:5./ 263p 978-4-8191-1281-9 本体 ¥880+税

産経新聞 2016/06/26



#### 兵士のアイドル〜幻の慰問雑誌に見るもうひとつの戦争〜

押田 信子 著旬報社

アイドルを動員せよ!陸海軍慰問雑誌のグラビアには、美貌のアイドルたちの輝く笑顔が写し出されていた。原節子、高峰秀子、李香蘭らが結んだ戦地と銃後の絆とは。今、明かされる戦争のもうひとつの真実。

2016:6./ 383p 図版 16p 978-4-8451-1466-5 本体 ¥2,200+税

産経新聞 2016/06/26



#### 子規庵•千客万来

復本 一郎、鈴木 比佐雄 編 復本 一郎 著 コールサック社

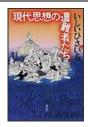
正岡子規研究の第一人者による、写生論・俳句革新・人間子規の全貌を伝える 書。従来見落とされていた子規のエピソードが満載。子規庵にて行われた俳人・ 黛まどかとの特別対談も収録。 2016:6./ 318p 978-4-86435-248-2 本体 ¥1,500+税

産経新聞 2016/06/26

No Image

#### 【CD】伊豆の踊り子(新潮 CD)

川端康成 著 新潮社 朝日新聞 2016/06/05 2002:3. 978-4-10-830085-9 本体 ¥2,000+税



#### 現代思想の遭難者たち

いしい ひさいち 著

講談社

「現代思想の冒険者たち」に登場の思想家 34 人を、いしいひさいちが 4 コマ漫画で傑作パロディ化。96~99 年刊「現代思想の冒険者たち」の月報に掲載されたものに、書き下ろしを多数加えて単行本化。

2002:6./214p 978-4-06-209003-2 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/06/05

# 八年第一 在在古時間 1

# 存在と時間<□>(中公クラシックス)

ハイデガー、原 佑、渡辺 二郎 著

中央公論新社

現代哲学に絶大な影響を与えつづける巨人ハイデガーは、1927 年に刊行された本書の斬新で犀利な問題提起によって、20 世紀の哲学界に激流を巻き起こす衝撃的地点に立つことになった。

2003:4./ 336p 978-4-12-160051-6 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2016/06/05



# 存在と時間<□>(中公クラシックス)

ハイデガー、原 佑、渡辺 二郎 著

中央公論新社

存在論は古代中世以来、ヨーロッパ哲学の根本課題であった。ハイデガーはこの伝統を新たに取り上げ直し、存在の根底を見つめ、生存の基底を直視し、実存の深みを見定めようとする。

2003:5./ 413p 978-4-12-160053-0 本体 ¥1,750+税

朝日新聞 2016/06/05



#### 存在と時間<□>(中公クラシックス)

ハイデガー、原 佑、渡辺 二郎 著

中央公論新社

ハイデガー自家用本に書き込まれた欄外注記と諸版の異同を吟味し、近年の研究成果を盛り込んだ日本語訳と懇切な訳注。巻末に新しい年譜と詳細な索引を付した決定版。全三巻完結。

2003:6./ 358p 978-4-12-160055-4 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2016/06/05



# 方丈記(ちくま学芸文庫 コ10-9)

鴨 長明 著 筑摩書房

朝日新聞 2016/06/05

2011:11./ 253p 978-4-480-09407-0 本体 ¥1,000+税



#### <オリンピックの遺産>の社会学~長野オリンピックとその後の十年~

石坂 友司、松林 秀樹 著

青弓社

長野オリンピックの遺産はどう活用されてきたのか。地方政治の変化、交通網の整備、競技施設の建設・後利用などの視点から、遺産の功罪をデータに基づいて評価・分析して、メガイベントの正と負の効果を浮き彫りにする。

2013:11./ 198p 978-4-7872-3363-9 本体 ¥3,000+税



# 日本霊異記/今昔物語/宇治拾遺物語/発心集(池澤夏樹=個人編集 日本文学全集 第8巻)

[景戒 編

[鴨 長明 著

河出書房新社

人間のユーモアと機知とエロスに満ちた野蛮な魅力そのものが生き生きと語られる、「瘤取り爺」の原話等古来よりの説話 100 余篇を収録。「日本霊異記」「宇治拾遺物語」「発心集」は新訳で。

2015:9./ 502p 978-4-309-72878-0 本体 ¥2,900+税

朝日新聞 2016/06/05



# ひらく美術~地域と人間のつながりを取り戻す~(ちくま新書 1135)

北川 フラム 著

筑摩書房

世界最大級の国際芸術祭「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」の総合ディレクターによる地域文化論。文化による地域活性化とはどのようなものか、さまざまな現場での実践をもとに、地域再生の切り札を明かす。

2015:7./ 190p 978-4-480-06842-2 本体 ¥820+税

朝日新聞 2016/06/05



#### 2020 狂騒の東京オリンピック~稼げなければ、メダルは獲れない~

吉野 次郎 著

日経BP社

弱体化が進む日本スポーツ界に未来はあるのか。スポーツを巡る日本の現状と 課題、そして解決の糸口を「経済的観点」から分析。 2015:11./ 221p 978-4-8222-7938-7 本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2016/06/05



#### コンビニ店長の残酷日記(小学館新書 252)

三宮 貞雄 著

小学館

当然、残業代なんて出ない。食卓に廃棄弁当が並べられるのは当たり前。ノルマ未達で自腹買いし、トンデモ客に翻弄され…。これが 365 日 24 時間営業の実状だ!コンビニで、ひときわツライ立場にいる店長の奮闘記。

2016:4./ 189p 978-4-09-825252-7 本体 ¥740+税



朝日新聞 2016/06/05



#### 沖縄戦と孤児院〜戦場の子どもたち〜

浅井 春夫 著

吉川弘文館

命を保障する場ではない、その実態を描く

2016:3./ 7p,182p 978-4-642-08292-1 本体 ¥2,200+税

朝日新聞 2016/06/05



#### 「病は気から」を科学する

ジョー・マーチャント 著

講談社

「西洋医学=絶対」でなく、「自然療法=インチキ」でもない。科学ジャーナリストが最先端研究から明かす、心と治癒力の新たな関係。

朝日新聞 2016/06/05

2016:4./ 389p 978-4-06-217937-9 本体 ¥3,000+税





#### 僕の違和感<上>

オルハン・パムク、宮下 遼 著

早川書房

12 歳でイスタンブルに移り住み、呼び売り商人となった青年。ある日、彼は運命の恋人と駆け落ちをしたはずだった-。トルコの路上から変わりゆく時代を描く傑作長編。

2016:3./ 388p 978-4-15-209598-5 本体 ¥2,200+税

朝日新聞 2016/06/05



# 僕の違和感<下>

オルハン・パムク、宮下 遼 著

早川書房

幸せな家庭の行く手には、苦難が待ち受けていた-。激動する大都市を舞台に、夢見がちな青年メヴルトの半生を描いた、ノーベル文学賞作家による胸を打つ物語。

2016:3./ 401p 978-4-15-209599-2 本体 ¥2,200+税

朝日新聞 2016/06/05



# コンサートという文化装置~交響曲とオペラのヨーロッパ近代~(岩波現代全書 085)

宮本 直美 著

岩波書店

声楽優位に代わって交響曲などの器楽演奏がクラシック・コンサートのメインとなったのはいつどのような理由によるのか。近代の文化装置としてのコンサートとそれを取り巻く諸要素を、ヨーロッパ全域にわたり歴史的に分析する。

2016:3./ 8p,253p 978-4-00-029185-9 本体 ¥2,200+税

朝日新聞 2016/06/05



# 核の世紀~日本原子力開発史~

田中 希生 編東京堂出版

日本の核・原子力・原発をめぐって、政治史的・社会史的・思想史的に歴史学の 領域から初めて真正面に考察 2016:3./ 443p 978-4-490-20936-5 本体 ¥5,200+税

朝日新聞 2016/06/05



# 2020年の中国~「新常態」がもたらす変化と事業機会~

此本 臣吾、松野 豊、川嶋 一郎 著

東洋経済新報社

中国は中成長の「新常態」へと移行。対中進出企業へ向け、現地駐在コンサルタントが企業や消費市場の変化に対応した新戦略を提案。

2016:3./ 13p,288p 978-4-492-44427-6 本体 ¥2,000+税

朝日新聞 2016/06/05



#### オリンピック経済幻想論~2020年東京五輪で日本が失うもの~

アンドリュー・ジンバリスト 著

ブックマン社

東京五輪はすでに金銭的にも広告的にも頭打ち。感動を与え富を失う世界的イベントの意味とは?過去の大会の経済収支から読み解く、"オリンピックは儲からない"という真実。

2016:3./ 226p 978-4-89308-855-0 本体 ¥1,600+税



# ナパーム空爆史~日本人をもっとも多く殺した兵器~(ヒストリカル・スタディー ズ 16)

ロバート·M.ニーア 著

太田出版

高い殺傷力を持ち、広範囲を焼き尽くすゲル状焼夷弾、ナパーム。世界中から 憎悪された「悪魔の兵器」の誕生から終焉までを克明に追い、その知られざる歴 史を通して戦争の本質を問いかける。

2016:2./491p 978-4-7783-1506-1 本体 ¥2,700+税

朝日新聞 2016/06/05



# 未婚当然時代~シングルたちの"絆"のゆくえ~(ポプラ新書 090)

にらさわ あきこ 著

ポプラ社

結婚したい人が結婚に至るにはなにをすればいいか、結婚しない場合の"絆"に はどのようなものがあるか。未婚者が増えた背景を探り、葛藤する男女の迷い、 本音、現実に迫る。『WEDGE Infinity』連載を加筆修正。

2016:4./ 239p 978-4-591-14994-2 本体 ¥780+税

朝日新聞 2016/06/05



# 通訳になりたい!~ゼロからめざせる 10 の道~(岩波ジュニア新書 830)

松下 佳世 著

岩波書店

エンターテインメント通訳、放送通訳、医療通訳、司法通訳、通訳ガイド、エスコ ート通訳...。第一線で活躍する通訳者たちの声を通して、通訳という仕事の中 身と、なるための道筋を紹介する。

2016:4./ 9p,180p 978-4-00-500830-8 本体 ¥820+税



朝日新聞 2016/06/05



#### 私だけが知っている金言・笑言・名言録

高田 文夫 著

新潮社

談志、たけし、永六輔、志ん朝、志ん生...。 笑芸界のレジェンド達が放った「珠 玉の一言」と「爆笑秘話」を、放送作家の高田文夫が余すところなく網羅する。

2016:4./ 143p 978-4-10-340091-2 本体 ¥1.000+税



朝日新聞 2016/06/05



# 夫に死んでほしい妻たち(朝日新書 561)

小林 美希 著

朝日新聞出版

家事や育児、あなたの「やっているつもり」は全然足りない!夫の何が妻を憤怒さ せるのかを、妻の目線でルポルタージュ。家事や育児ができない男性側の労働 環境の問題や、"死んでほしい夫"にならないためのヒントも紹介。

2016:4./ 255p 978-4-02-273661-1 本体 ¥780+税

朝日新聞 2016/06/05



# 落語九十九(つづら)旅~全国落語名所ガイド~

田中 敦 著

岩波書店

落語というタイムマシンは、今はなき地名を伝え、ゆかりの事蹟を語り、土地柄や そこに生きた人々の姿を想像させてくれる。そんな噺を道連れに、日本全国を

訪ね歩き、その土地にまつわる物語を愉しむ九十九のエッセイを収録。

朝日新聞 2016/06/05

2016:5./9p,209p,17p 978-4-00-025503-5 本体 ¥2,400+税





# 地域再生の失敗学(光文社新書 812)

飯田 泰之、木下 斉、川崎 一泰、入山 章栄、林 直樹、熊谷 俊人 著光文社

気鋭の経済学者が、地方問題に携わる一線級の論客たちと対談。現在危機的な状況にある地方・地域の再生に、本当に必要とされるものはなにか。これまでの地域再生政策の失敗を認め、真の再生のための条件を探る。

2016:4./ 301p 978-4-334-03915-8 本体 ¥840+税

朝日新聞 2016/06/05



# 高田文夫の大衆芸能図鑑

高田 文夫、佐野 文二郎 著小学館

ビートたけし、宮藤官九郎、沢田研二、みうらじゅん…。"人気"という不確かなものに人生を丸々捧げ、ひっそりと芸を磨き、夢を売る人々との交流を綴る。『週刊ポスト』連載に加筆し書籍化。

2016:5./ 253p 978-4-09-379887-7 本体 ¥1,300+税

朝日新聞 2016/06/05



# ロケット・ササキ〜ジョブズが憧れた伝説のエンジニア・佐々木正〜

大西 康之 著

新潮社

「ロケット」と称された爆発的な着想力が、電子立国日本の未来を切り拓いた。ジョブズが憧れ、孫正義を見出した男の突き抜けた人生。

2016:5./ 253p 978-4-10-350071-1 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2016/06/05



# そして~谷川俊太郎自選詩集~(ジュニア・ポエム双書 256)

銀の鈴社

すきとおっていたい いろんないろに むかしむかしのがらすのように わたしに すかすと ゆきはほのかにあかくそまる(「すきとおる」より) 子どもにもわかる言葉で真実の世界をうたう詩集。

2016:4./ 69p 978-4-87786-260-2 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2016/06/05



# TOKYO1/4 と考えるオリンピック文化プログラム~2016 から未来へ~

東京文化資源会議 編

勉誠出版

競技だけがオリンピックじゃない。2016 年夏に、東京オリンピック文化プログラム (文化活動や発信)が起動する。それに向けて走り出しているフロントランナーたちのインタビューや、全国の先行事例などを紹介する。 2016:3./ 2p,255p 978-4-585-20043-7 本体 ¥2,500+税

朝日新聞 2016/06/05



# 竹中英太郎<1> 怪奇(挿絵叢書)

末永 昭二 編

皓星社

戦前の探偵小説の挿絵画家・竹中英太郎の画業を撰集。可能な限り発表当時のレイアウトに近づけ、挿絵の魅力が堪能できる小説とともに収録する。1 は「怪奇」をテーマに、瀬下耽「海底」、妹尾アキ夫「夜曲」など全7編を掲載。

2016:6./ 237p 978-4-7744-0613-8 本体 ¥1,800+税



#### 闇と静謐(論創海外ミステリ 172)

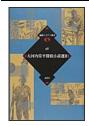
マックス・アフォード 著

論創社

ラジオドラマの生放送中、新進女優のメアリ・マーロウが突然亡くなった。スタジオには内側から鍵が掛かっていたが、数学者にして素人探偵のジェフリー・ブラックバーンは他殺を疑い、独自の捜査に乗り出す。

2016:5./339p 978-4-8460-1524-4 本体 ¥2,400+税

朝日新聞 2016/06/05



# 大河内常平探偵小説選<2>(論創ミステリ叢書 98)

大河内 常平 著

論創社

バラエティに富む作品を生み出した大河内常平の作品集。2 は、「松葉杖の音」「風にそよぐもの」「赤い月」「クレイ少佐の死」など、探偵小説ジャンルにおける著者の軌跡を俯瞰できる代表作全 14 編を収録する。

2016:5./ 5p,376p 978-4-8460-1525-1 本体 ¥3,600+税

朝日新聞 2016/06/05



# 核の脅威~原子力時代についての徹底的考察~(叢書・ウニベルシタス 1040)

ギュンター・アンダース 著

法政大学出版局

広島、長崎、第五福竜丸、そして福島。原子力と核の脅威を自ら「経験」しているわれわれはいま何を考えるべきなのか。国際的反核運動の指導者であった著者の、原子力に関する徹底的な考察をまとめる。

2016:5./ 8p,311p 978-4-588-01040-8 本体 ¥3,400+税

朝日新聞 2016/06/05、読売新聞 2016/06/05



#### ラニーニャ(岩波現代文庫)

伊藤 比呂美 著

岩波書店

離婚した「あたし」が子どもを抱えて家を出て、日本も出て、向かった先は南カリフォルニア。荒涼とした不毛の地で繁殖するユーカリの木を目にした「あたし」は ......。詩人として旺盛に活躍を続ける著者による傑作小説集。芥川賞候補作 2 作に加えて、現代文庫版では、単行本未収録の幻の中編『スリー・りろ・ジャパニーズ』も収録。

2016:5./ 3p,285p 978-4-00-602278-5 本体 ¥980+税

朝日新聞 2016/06/05、日本経済新聞 2016/06/19

NoImage

#### 迷路<上>(ワイド版岩波文庫)

野上 弥生子 著

岩波書店

左翼運動に身を投じて転向した良家の息子菅野省三を主人公に、出身の異なる友人たちを配して、日本ファシズムの時代、昭和 10 年から敗戦直前までの社会を重層的に描く大作。

2006:11./ 649p 978-4-00-007276-2 本体 ¥1,800+税

# No Image

# 迷路<下>(ワイド版岩波文庫)

野上 弥生子 著

岩波書店

軍から脱走して延安へと向かう菅野省三には日本軍の弾が、藩主の後裔で政・財界、軍部を批判する老人江島宗通の上には焼夷弾の雨が…。日本ファシズムの時代、昭和10年から敗戦直前までの社会を重層的に描く大作。

2006:11./ 650p 978-4-00-007277-9 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/06/12



# 夢十夜~他二篇~(ワイド版岩波文庫)

夏目 漱石 著

岩波書店

あの通りの眉や鼻が木の中に埋っているのを、鑿と槌の力で掘り出すまでだ…。 荒涼たる孤独に生きた漱石の最暗部が濃密に形象化された「夢十夜」のほか、 「文鳥」「永日小品」を収める。 2007:1./ 187p 978-4-00-007280-9 本体 ¥900+税

朝日新聞 2016/06/12



# 種の起源<上>(光文社古典新訳文庫)

ダーウィン、渡辺 政隆 著 光文社 朝日新聞 2016/06/12 2009:9./ 423p 978-4-334-75190-6 本体 ¥840+税



# 種の起源<下>(光文社古典新訳文庫)

ダーウィン、渡辺 政隆 著 光文社 朝日新聞 2016/06/12 2009:12./ 436p 978-4-334-75196-8 本体 ¥840+税



# 「育休世代」のジレンマ~女性活用はなぜ失敗するのか?~(光文社新書 713)

中野 円佳 著

光文社

産休・育休や育児支援の制度が整ったかに見える今、それでも総合職に就職した女性の多くが、出産後、会社を辞めている。15 人の女性へのインタビューを通して、悩む女性たちの姿と、そう至らしめた社会の構造を明らかにする。

2014:9./ 349p 978-4-334-03816-8 本体 ¥880+税

朝日新聞 2016/06/12



#### 雪と珊瑚と(角川文庫 な48-2)

梨木 香歩 著

KADOKAWA

珊瑚 21 歳、シングルマザー。追い詰められた状況で一人の女性と出逢い、滋味ある言葉、温かいスープに生きる力が息を吹きかえしてゆき、心にも体にもやさしい、惣菜カフェをオープンさせることになるが...。

2015:6./ 366p 978-4-04-103010-3 本体 ¥600+税



# 下層化する女性たち~労働と家庭からの排除と貧困~

小杉 礼子、宮本 みち子 著

勁草書房

なぜ女性の下層化と格差の再生産が進むのか。失業、家庭内暴力、離婚など、かつてはセイフティネットだった家庭が、若年女性を窮地に追い込んでいる。見えにくい「女性の貧困」問題を可視化しつつ、社会的支援策を検討する。

2015:8./ 15p,266p,6p 978-4-326-65394-2 本体 ¥2,500+税

朝日新聞 2016/06/12



# 女性官僚という生き方

村木 厚子、秋山 訓子 編

岩波書店

日本的長時間労働の典型だった霞が関が、いま大きく変わろうとしている-。採用・登用政策で女性が大幅に増える霞が関。次官や専門職など様々な女性官僚が、リアルな生き方・働き方を語る。

2015:12./ 15p,189p 978-4-00-061078-0 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/06/12



# 男が働かない、いいじゃないか!(講談社+α 新書 723-1A)

田中 俊之 著

講談社

注目の学問「男性学」で、マスコミのコメンテイターに多数出演の人気大学助教による、若手ビジネスマンへの心安まるアドバイスの数々。

2016:3./ 188p 978-4-06-272930-7 本体 ¥840+税

朝日新聞 2016/06/12



#### リボルバー・リリー

長浦 京 著

講談社

消えた陸軍資金の鍵を握る少年との出会いが、彼女を戦場へと還らせる。関東 大震災後の東京を生き抜く、小説現代長編新人賞受賞第一作。 2016:4./ 490p 978-4-06-220035-6 本体 ¥1,850+税

朝日新聞 2016/06/12



# 亡き人へのレクイエム

池内 紀 著みすず書房

したしかった人、何度か会っただけなのに忘れがたい人、本を通して会った人。 ずっと大切な存在である人々について、時代と生活に思いを馳せながら、歩い たあとを辿るように綴った 27 編。エッセイ「死について」も収録。 2016:4./ 260p,4p 978-4-622-07975-0 本体 ¥3,000+税

朝日新聞 2016/06/12



# あの素晴らしき七年(CREST BOOKS)

エトガル・ケレット、秋元 孝文 著

新潮社

愛しい息子の誕生から、ホロコーストを生き延びた父の死までの、悲嘆と哄笑と 祈りに満ちた 7 年。イスラエルに暮らす一家に訪れた激動の日々を、深い悲嘆 と類い稀なユーモア、静かな祈りを込めて綴った36 篇の自伝的エッセイ。

978-4-10-590126-4 本体 ¥1,700+税

2016:4./ 190p



# 英語と日本軍~知られざる外国語教育史~(NHK ブックス 1238)

江利川 春雄 著

NHK出版

日本軍の英語教育。そこに、近代日本の外国語教育が抱えてきた問題が端的に表れている。英語を中心とする日本陸海軍の外国語教育について考察し、敗戦を経て戦後へとつながる教育の実態を読み解く。

2016:3./281p 978-4-14-091238-6 本体 ¥1,400+税

朝日新聞 2016/06/12



.....

# 日本の居酒屋~その県民性~(朝日新書 560)

太田 和彦 著

朝日新聞出版 居酒屋での客の酒の飲み方には大いに県民性が表れる。無口にながく飲む東北人、粋を気取る東京人、女も盛大に酒を飲む高知人...。そこに住む庶民が裸になる、居酒屋から見えてきた各地の県民性を語る。 2016:4./ 208p 978-4-02-273660-4 本体 ¥760+税

朝日新聞 2016/06/12



# 雪まろげ~古手屋喜十為事覚え~(新潮文庫 う-14-7)

宇江佐 真理 著

新潮社

店の前に捨てられていた赤ん坊の捨吉を養子にした喜十。ある日、生き別れになった捨吉のきょうだいがあらわれた。北町奉行所隠密廻り同心の上遠野平蔵は喜十に、その4人の子どもも引き取れと言うが…。連作人情捕物帳6編。

2016:5./319p 978-4-10-119927-6 本体 ¥550+税

朝日新聞 2016/06/12



#### 夏目漱石、現代を語る~漱石社会評論集~(角川新書 K-81)

夏目 漱石、小森 陽一 著

KADOKAWA

没後 100 年にして初の新書版評論集、発刊!漱石夏目金之助の熱き言葉。

978-4-04-082078-1 本体 ¥760+税

2016:5./ 233p

朝日新聞 2016/06/12



#### ザ・カルテル<下>(角川文庫 ウ16-15)

ドン・ウィンズロウ 著

KADOKAWA

正義は存在せず、人命は紙よりも軽い。壮絶なこの戦争に終わりはあるのか?

2016:4./ 591p 978-4-04-101967-2 本体 ¥1,200+税

朝日新聞 2016/06/12



#### ザ・カルテル<上>(角川文庫 ウ 16-14)

ドン・ウィンズロウ 著 KADOKAWA

世界を熱狂させた『犬の力』、待望の続編!

朝日新聞 2016/06/12

2016:4./ 632p 978-4-04-101966-5 本体 ¥1,200+税

# No Image

# 疫病神とバカ女神<1>(ゼノンコミックス)

森 拓也 著

徳間書店

圧倒的画力を誇る新鋭が描く異能力バトル!!バカだけどアツい"幸運の女神"の 生き様をその目に焼き付けて下さい!! 2016:5./ 184p 978-4-19-980346-8 本体 ¥580+税

朝日新聞 2016/06/12



# 時代の正体<vol.2> 語ることをあきらめない

神奈川新聞「時代の正体」取材班 編 現代思潮新社

改憲、日本会議、報道統制、ヘイトスピーチ-戦争前夜の<いま>を撃つ。木村草太、武田砂鉄、山口智美ほか、時代を問う熱い論考を収録。『神奈川新聞』のシリーズ「時代の正体」をもとに書籍化。

2016:5./ 225p 978-4-329-00498-7 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2016/06/12



# 愛のごとく(講談社文芸文庫 Wide や B1)

山川 方夫 著

講談社

自己中心的な青年と、かつて恋人だった人妻との異様な情事を描く表題作ほか、「演技の果て」「その一年」「海岸公園」「クリスマスの贈物」「最初の秋」を収録。34歳で早世した悲劇の作家が遺した傑作短編選。

2016:6./ 421p 978-4-06-295505-8 本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2016/06/12



#### 怪談実話傑作選 弔(竹書房文庫 HO-277)

黒木 あるじ 著

竹書房

恐怖の爪痕が永遠に體と心を蝕む!「怪談実話」シリーズから呪われた最恐怪談 59 編と書き下ろし 6 編を収録。どこまでも冥く底が見えない怪異を描く怒涛の黒木ワールドを堪能できる珠玉の一冊。

2016:6./ 415p 978-4-8019-0734-8 本体 ¥780+税



朝日新聞 2016/06/12



# 人が集まる建築~環境×デザイン×こどもの研究~(講談社現代新書 2366)

仙田 満 著

講談社

新広島市民球場、国際教養大学図書館を手掛けた「環境建築家」が人がまた 来たくなる建築設計の技法を考察する。 2016:4./ 339p 978-4-06-288366-5 本体 ¥900+税



朝日新聞 2016/06/12、日本経済新聞 2016/06/12



# 未来化する社会~世界 72 億人のパラダイムシフトが始まった~

アレック・ロス、依田 光江 著

ハーパーコリンズ・ジャパン

中流層や国境の意義は、これから変貌するだろう-。ヒラリー・クリントンの元参謀として世界 80 万キロを行脚した未来学者が、ロボット、暗号通貨、ゲノムなど、6つの産業がもたらす「これからの経済」を徹底予測する。

2016:4./ 375p,31p 978-4-596-55107-8 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/06/12、日本経済新聞 2016/06/19



#### クロコダイル路地<2>

皆川 博子 著

講談社

〈革命〉の不条理は、年月を経た日常においてさらけ出される。私は、殺人を犯す。それは罪なのか?小説の女王の達成、1200枚。

2016:4./ 379p 978-4-06-220009-7 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/06/12、日本経済新聞 2016/06/26



# クロコダイル路地<1>

皆川 博子 著 講談社

フランス革命によって変転する登場人物たちの激動の運命。小説の女王が描く 壮大な叙事詩的物語と仕組まれた巧妙な仕掛けに耽溺せよ。 2016:4./ 382p 978-4-06-220008-0 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/06/12、日本経済新聞 2016/06/26



#### 日本人とユダヤ人(角川oneテーマ 21 A-32)

山本 七平 著

角川書店

ユダヤ人との対比というユニークな視点から書かれた卓越な日本人論。日本の歴史と現代の世相についての豊かな学識と鋭い視点で描かれた日本人論の決定版を復活。日本人たる意味がわかる。

2004:5./ 295p 978-4-04-704167-7 本体 ¥800+税

朝日新聞 2016/06/19



# おきなわ女性学事始

勝方=稲福 恵子 著

新宿書房

伊波普猷を嚆矢とする多くの先学の蓄積に拠りながら、「おきなわ」と「女性」という、ふたつのキーワードを複眼的にとらえ、越境する沖縄女性の多様性を探りながら、新たな学問的カテゴリーを提唱する意欲的な試み。

2006:12./ 253p 978-4-88008-360-5 本体 ¥2,800+税

朝日新聞 2016/06/19



# 日本料理とは何か~和食文化の源流と展開~

奥村 彪生 著 農山漁村文化協会

和食の基層と源流、成立と発展の歴史を探る。

2016:3./ 606p 978-4-540-14255-0 本体 ¥5,000+税

朝日新聞 2016/06/19



# ラガ~見えない大陸への接近~

ル・クレジオ、管 啓次郎 著

岩波書店

南太平洋ヴァヌアツ共和国の島ラガ。ヨーロッパの進出がもっとも遅れた南太平洋に暮らす海の人々の歴史、伝説、生き方を描きだす。大洋に浮かぶ無数の島々のネットワーク=「見えない大陸」を幻視する思索的紀行文。

2016:3./ 146p 978-4-00-025502-8 本体 ¥2,200+税



# ゼロイチ~トヨタとソフトバンクで鍛えた「0」から「1」を生み出す思考法~

林要著

ダイヤモンド社

必要なのは、才能より練習だ!世界初の感情認識パーソナルロボット「Pepper」元開発リーダーが明かす、「0」から「1」を生み出す思考法。会社で「新しいコト」を実現する22のエッセンスを紹介。

2016:5./223p 978-4-478-06825-0 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2016/06/19



# 音楽に自然を聴く(平凡社新書 812)

小沼 純一 著

平凡社

自然との共鳴から生まれた500年の音楽史

978-4-582-85812-9 本体 ¥800+税

2016:4./ 215p

朝日新聞 2016/06/19



# もういちど読む山川日本戦後史

老川 慶喜 著

山川出版社

戦後から現代まで、高校の日本史教科書を全面的に書き改め、戦後 70 年の日本のあゆみをわかりやすく記述。社会人のための教科書。

2016:4./ 4p,216p 図版 10p 978-4-634-59113-4 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2016/06/19



#### 求愛

瀬戸内 寂聴 著

集英社

大病からよみがえり、数え年九十五歳を迎えた著者。波瀾の人生を歩み、執筆に執念を燃やし続けてたどり着いたさまざまな「愛」のかたちを描く、極上の三十篇。 寂聴、初の掌(てのひら)小説集。

2016:5./ 164p 978-4-08-771659-7 本体 ¥1,300+税

朝日新聞 2016/06/19



# ニセモノの妻

三崎 亜記 著

新潮社

もしかして、私、ニセモノなんじゃない?ある日、6年間連れ添った妻はこう告白し、ホンモノ捜しの奇妙な日々が始まった…。非日常に巻き込まれた夫婦の、可笑しくて切ない4つの物語。『yomyom』掲載を単行本化。

2016:4./ 250p 978-4-10-340031-8 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2016/06/19



#### 詩のトポス~人と場所をむすぶ漢詩の力~

齋藤 希史 著

平凡社

洛陽、長安、江戸...詠まれたトポスから光を当てると李白や杜甫らの詩はいかに深く、広く読めるか?詩鑑賞の刺激に満ちた新世界。

2016:5./ 286p 978-4-582-83727-8 本体 ¥2,600+税



# 尻尾と心臓

伊井 直行 著

講談社

回り道をしなければ、見えないことがある。仕事にも、人生にも。未知の経験を求めて転職した女が「会社」の闇の中で見つけたものは?

2016:5./ 305p 978-4-06-220052-3 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/06/19



# ウナギと人間

ジェイムズ・プロセック、小林 正佳 著

築地書館

太古より「最もミステリアスな魚」と言われ、絶滅の危機にあるウナギ。ポンペイ島のトーテム信仰から、米国のダム撤去運動、産卵の謎、日本の養殖研究まで、世界中を取材した著者が綴ったノンフィクション。

2016:5./322p 978-4-8067-1513-9 本体 ¥2,700+税

朝日新聞 2016/06/19



#### 夜空はいつでも最高密度の青色だ

最果 タヒ 著

リトル・モア

私がきみを嫌いでも、きみを殺したいとまでは思えないのは、もう子供でないというそれだけの月。(「月面の詩」より) 小説家としても意欲的に活動する最果タヒの詩集。書き下ろしも多数収録。

2016:4./ 95p 978-4-89815-439-7 本体 ¥1,200+税

朝日新聞 2016/06/19



# ルーフォック・オルメスの冒険(創元推理文庫 Mカ14-1)

カミ著

東京創元社

首つり自殺をして死体がぶらさがっている男が別の場所で生きている?寝ている間に自分の骸骨を盗まれた?名探偵の誉れ高いオルメス氏のもとに持ち込まれるのは驚くべき謎ばかり。フランス式ホームズ・パロディ短篇集。

2016:5./ 301p 978-4-488-18501-5 本体 ¥900+税

朝日新聞 2016/06/19



# 食魔 谷崎潤一郎(新潮新書 669)

坂本 葵 著

新潮社

文豪を読み解く鍵は"食"にあり。絶品から珍品まで、文豪は何を食べ、いかに 食を通して人間を描いたか。 2016:5./ 238p 978-4-10-610669-9 本体 ¥760+税

朝日新聞 2016/06/19

朝日新聞 2016/06/19



# オービタル・クラウド<上>(ハヤカワ文庫 JA 1228)

藤井 太洋 著

早川書房

2020 年、木村和海は、イランが打ち上げたロケットブースターの 2 段目<サフィール 3>の不審な動きに気づく。<サフィール 3>のデータを解析する和海は、世界を揺るがすスペーステロ計画に巻き込まれて...。

978-4-15-031228-2 本体 ¥680+税

2016:5./ 332p



# オービタル・クラウド<下>(ハヤカワ文庫 JA 1229)

藤井 太洋 著

早川書房

<サフィール 3>は国際宇宙ステーションを狙う軌道兵器であるという噂が広まりつつあった。調査を続ける木村和海は、すべての原因が新型の宇宙機"スペース・テザー"にあるという情報をイランの科学者より得て...。

2016:5./334p 978-4-15-031229-9 本体 ¥680+税

朝日新聞 2016/06/19

No Image

# 疾風の勇人<1>(モーニング KC)

大和田 秀樹 著

講談社

1947 年。終わりの見えない占領が続く日本。復興財源をかき集める大蔵省次官・池田勇人の前に現れた吉田茂が吼えた!「GHQ を追い出し日本を独立させる!」池田は吉田と行動を共にすることを決意!そして吉田のもとに新時代の戦士達が結集する!さあ、GHQ からこの手に政(まつりごと)を取り戻せ!!

2016:5./ 192p 978-4-06-388599-6 本体 ¥570+税

朝日新聞 2016/06/19



# お殿様は「今」~子孫だからこそ話せる知られざる歴史とドラマ~(歴史新書)

加藤 明 著

洋泉社

旧家を守りながら、新しい時代を生きていく難しさとは…。現代の「お殿様」が語るわが家のドラマ。13 人の旧大名家の現当主のプライバシーにまで踏み込み、直面した人間ドラマに迫る。『朝日新聞』連載をもとに単行本化。

2016:5./ 223p 978-4-8003-0923-5 本体 ¥900+税

朝日新聞 2016/06/19



#### 金メダル男(中公文庫 う35-1)

内村 光良 著中央公論新社

あらゆる一等賞を目指し続ける男・泉一。何度失敗しても立ち上がる一途な半生を、昭和平成の時代風景と重ね合わせながら描く痛快エンターテインメント。

2016:6./ 267p 978-4-12-206263-4 本体 ¥580+税

朝日新聞 2016/06/19



# ラスト・ウィンター・マーダー(創元推理文庫 M ラ 9-3)

バリー・ライガ 著

東京創元社

トランクルームのユニットに閉じこめられたジャズが目を覚ますと、そばにはふたつの死体が。これでは自分が殺したと疑われてしまう。一方コニーは、ニューヨークに潜伏しているビリーの手に落ちていた…。三部作完結。

2016:5./ 494p 978-4-488-20805-9 本体 ¥1,340+税

朝日新聞 2016/06/19、読売新聞 2016/06/19



#### 夜間中学へようこそ(物語の王国 2-8)

山本 悦子 著

岩崎書店

おばあちゃんが私と同じ中学一年生!?ひょんなことから孫の優菜も共に夜間中学に通うことに。かけがえのない日々が始まった。

2016:5./ 247p 978-4-265-05788-7 本体 ¥1,500+税



#### カルペパーー家のおはなし

マリオン・アピントン、ルイス・スロボドキン、清水 眞砂子 著瑞雲舎

デビーのお父さんが作った、カルペパー一家の紙人形。ある日、ソファの上から、紙の家ごと子ども部屋に移された紙人形の一家。お父さんとお母さん、8 人の子どもたちは、そこでいろいろな冒険をすることに...。

2016:6./ 159p 978-4-907613-11-2 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2016/06/25



#### トルーシー・トルトルとトラ

ヘレン・スティーヴンズ 著

BL出版

トルーシー・トルトルのパパは大どろぼう。「どろぼうはだめなんだよ」とトルーシーは言いますが、パパはちっとも聞いてくれません。その様子を見ていたトラは...。トラと女の子とパパの、ユーモラスで心あたたまるお話。

2016:5./ 32p 978-4-7764-0761-4 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2016/06/25



# 赤×ピンク(角川文庫)

桜庭 一樹 著

角川書店

深夜の六本木、廃校となった小学校で夜毎繰り広げられる非合法ファイト。闘士はどこか壊れた、でも純粋な少女たちー都会の異空間に迷い込んだ彼女たちのサバイバルと愛を描く、桜庭一樹、伝説の初期傑作。

2008:2./254p 978-4-04-428102-1 本体 ¥514+税

朝日新聞 2016/06/26



#### 荒野

桜庭 一樹 著

文芸春秋

恋愛小説家の父と暮らす 12 歳の少女、荒野に新しい家族がやってきた。「恋」とは、「好き」とは?うつろい行く季節の中で、少女は大人になっていく...。ファミ通文庫「荒野の恋」に第3部を新たに書きおろし1冊にまとめた。

2008:5./ 506p 978-4-16-327040-1 本体 ¥1,680+税

朝日新聞 2016/06/26



# 東京タワー~オカンとボクと、時々、オトン~(新潮文庫)

リリー・フランキー 著

新潮社

オカン。ボクの一番大切な人。ボクのために自分の人生を生きた人一。四歳のときにオトンと別居、筑豊の小さな炭鉱町で、ボクとオカンは一緒に暮らした。やがてボクは上京し、東京でボロボロの日々。還暦を過ぎたオカンは、ひとりガンと闘っていた。

2010:6./ 522p 978-4-10-127571-0 本体 ¥750+税

朝日新聞 2016/06/26

No Image

#### ベトナム戦記(朝日文庫)

開高健、秋元啓一 著

朝日新聞出版

戦場の真っ只中に飛び込み、裸形の人間たちを凝視しながらルポルタージュしたサイゴン通信。

朝日新聞 2016/06/26

1990:10./ 300p 978-4-02-260607-5

本体 ¥620+税



# 東雲侑子は短編小説をあいしている(ファミ通文庫 も1-5-1)

森橋 ビンゴ 著

エンターブレイン

正直な話、もう認めざるを得ないと思う。俺は一東雲侑子の事が好きなのだ。何事にも無気力、無関心な毎日を過ごす高校生、三並英太。楽そうだからという理由だけで図書委員になった彼は、ともに委員を務める東雲侑子の熱のない静けさに、自分の空虚さに似たものを感じていた。

2011:9./311p 978-4-04-727522-5 本体 ¥600+税

朝日新聞 2016/06/26



# 東雲侑子は恋愛小説をあいしはじめる(ファミ通文庫 も 1-5-2)

森橋 ビンゴ 著

エンターブレイン

わたしは本当に、あの人のことが、憎くて憎くて、ならないのです。2 年に進級した英太と東雲。東雲との関係が公になったことで心なしか賑やかな学校生活になってきた英太とは対照的に、東雲は初めてのスランプに陥っていた。

2011:12./ 310p 978-4-04-727720-5 本体 ¥600+税

朝日新聞 2016/06/26



# 東雲侑子は全ての小説をあいしつづける(ファミ通文庫 も 1-5-3)

森橋 ビンゴ 著

エンターブレイン

私の一番大切な人に、この本を捧げます。3 年生になり、卒業後の進路を考えなくてはならない英太。東雲はやはり進学するという。特別優れているわけでも劣っているわけでもない自分も、ひとまずそう考えるべきなのだろうと思いながら、自分のやりたい事が分からずに迷う。

2012:6./ 283p 978-4-04-728077-9 本体 ¥580+税

朝日新聞 2016/06/26



# 政治をあきらめない理由~民主主義で世の中を変えるいくつかの方法~

ジェリー・ストーカー、山口 二郎 著

岩波書店

政治に幻滅する前に、何を考えるべきか

2013:3./ 22p,316p,18p 978-4-00-025889-0 本体 ¥3,200+税



朝日新聞 2016/06/26



#### 保育園義務教育化

古市 憲寿 著

小学館

もしも保育園が義務教育化されたなら、子どもの学力は向上し、児童虐待は減少し、景気まで回復する!?社会学者・古市憲寿が、社会全体のレベルを上げることにつながる「保育園義務教育化」を提言する。

2015:7./192p 978-4-09-388430-3 本体 ¥1,000+税

朝日新聞 2016/06/26



# リーダー論(講談社 AKB48 新書 002)

高橋 みなみ 著

講談社

「ひとりひとり」が集まって「みんな」になる、全員がエースになれるチームを目指す、太文字になる言葉を意識して使う…。AKB48 グループ総監督・高橋みなみが 10 年間の実体験を元に語る、超実践的リーダー論。

978-4-06-219896-7 本体 ¥741+税

2015:12./ 190p



# スティグリッツ教授のこれから始まる「新しい世界経済」の教科書

ジョセフ·E.スティグリッツ 著

徳間書店

いまなぜ資本主義の崩壊が起きているのか? これまでの経済学はどこで間違えたのか?ノーベル賞経済学者スティグリッツが、ゆがめられた資本主義の真実を暴き、新しい世界経済のあり方を問う。

2016:2./251p 978-4-19-864104-7 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2016/06/26



#### まく子

西 加奈子 著福音館書店

その少女には、とてつもなく大きな秘密があった。西加奈子、直木賞受賞後初の 書き下ろし。誰しもに訪れる「奇跡」の物語。 2016:2./ 253p 978-4-8340-8238-8 本体 ¥1,500+税

朝日新聞 2016/06/26



# と、彼女は言った

片岡 義男 著講談社

7 人の作家を主人公に描く、「最高の小説」のつくりかた。男と女の出会いから、 人生のきらめく一瞬を鮮やかにとらえる魅惑の7編。

2016:4./ 269p 978-4-06-219970-4 本体 ¥1,700+税

朝日新聞 2016/06/26



## 公害から福島を考える~地域の再生をめざして~

除本 理史 著

岩波書店

東京電力福島第一原子力発電所の事故から 5 年、なぜ復興は進まないのか。 復興政策には何が足りないのか。公害・環境研究の専門家である著者が、地域 再生論の視点から福島復興の方向性を展望する。 2016:4./ 14p,203p 978-4-00-022948-7 本体 ¥2,600+税

朝日新聞 2016/06/26



# 日本の女性議員~どうすれば増えるのか~(朝日選書 943)

三浦 まり 著

朝日新聞出版

日本の女性議員比率は先進国中最下位。女性議員躍進の 1990 年代と、停滞の 2000 年以降の対比を描く。諸外国とも比較しながら、国会議員へのアンケートやインタビューをもとに、女性議員の過去、現状、将来を考える。

2016:4./ 366p,12p 978-4-02-263043-8 本体 ¥1,600+税

朝日新聞 2016/06/26



# 米原万里ベストエッセイ<2>(角川文庫 よ 22-4)

米原 万里 著

KADOKAWA

没後10年、初のベスト集。読者を愉しませる天才・米原ワールド決定版!

朝日新聞 2016/06/26

2016:4./ 233p 978-4-04-400076-9 本体 ¥640+税



# アイヌの遺骨はコタンの土へ~北大に対する遺骨返還請求と先住権~

北大開示文書研究会 著

緑風出版

アイヌの墓を曝き人骨を持ち去った学者達。 遺骨返還を求めるアイヌの怒りと 涙。 北大を相手に返還訴訟を起こしたアイヌの闘い。

2016:4./300p 978-4-8461-1604-0 本体 ¥2,400+税

朝日新聞 2016/06/26



# <花>の構造~日本文化の基層~(ミネルヴァ現代叢書 1)

石川 九楊 著 ミネルヴァ書房 古代から現代まで〈花〉で解く日本文化論 2016:4./ 7p,214p,5p 978-4-623-07518-8 本体 ¥2,000+税

朝日新聞 2016/06/26



#### 憲法と政治(岩波新書 新赤版 1606)

青井 未帆 著

岩波書店

政治が憲法を強引に乗り越えようとしている。安保・外交政策の転換、「改憲機運」の醸成がどのように進められてきたかを検証。立憲主義にたった法の論理を鍛え、平和の問題を権力の適切な統制と結びつけて考える必要を訴える。

2016:5./ 3p,258p 978-4-00-431606-0 本体 ¥840+税

朝日新聞 2016/06/26



# ジャックはここで飲んでいる

片岡 義男 著 文藝春秋

対峙する男と女、息を飲む人生の瞬間、万華鏡のように混ざり合い、変化していく虚構と現実…。スタイリッシュな短篇集。表題作ほか、「アイスクリーム・ソーダ」など全8篇収録。『文學界』掲載に書下ろしを加え単行本化。

2016:5./ 263p 978-4-16-390450-4 本体 ¥1,800+税

朝日新聞 2016/06/26



# ゴースト≠ノイズ<リダクション>(創元推理文庫 M と 6-1)

十市 社 著東京創元社

誰にも話しかけられない僕の孤独な高校生活を変えてくれたのは、前の席の同級生。謎めいた彼女の行動、校内で続く動物死体遺棄。穏やかで不安定な日々に隠された真実とは...。青春ミステリ。

2016:5./ 349p 978-4-488-46111-9 本体 ¥740+税

朝日新聞 2016/06/26



# 近すぎる彼らの、十七歳の遠い関係(ファミ通文庫 く4-2-1)

久遠 侑 著 KADOKAWA

多感に揺らめく十七歳を映し出す、恋愛ストーリー登場。

朝日新聞 2016/06/26

2016:4./ 252p 978-4-04-734092-3 本体 ¥570+税



# 明治のワーグナー・ブーム~近代日本の音楽移転~(中公叢書)

竹中 亨 著

中央公論新社

日本の洋楽受容の縮図である、明治の「ワーグナー・ブーム」。洋楽の流入経路、それに関わった役人や学者、音楽家、「お雇い」教師たちの意図と役割を詳細に辿り、日本近代化のもう一つの流れを描き出す鮮やかな社会文化史。

2016:4./ 395p 978-4-12-004841-8 本体 ¥2,300+税

朝日新聞 2016/06/26



# 国家を考えてみよう(ちくまプリマー新書 256)

橋本 治 著

筑摩書房

国家は国民のものなのに、国家を考えるのは難しい。国家の歴史を辿りつつ、考えることを難しくしている理由を探り、どうすれば「国家を考えられるか」を考える。

2016:6./ 204p 978-4-480-68961-0 本体 ¥820+税

朝日新聞 2016/06/26



# 白骨の処女(河出文庫 も9-1)

森下 雨村 著

河出書房新社

乱歩世代の最後の大物の代表作。謎が謎を呼び、クロフツ風のアリバイ吟味が楽しめる、雨村探偵小説の最高傑作の初文庫化。

2016:6./ 390p 978-4-309-41456-0 本体 ¥800+税

朝日新聞 2016/06/26



# この恋と、その未来。<二年目秋冬>(ファミ通文庫 も 1-6-5)

森橋 ビンゴ 著

KADOKAWA

山城との一件で三好を傷つけ、未来の信頼も失ってしまった四郎は、ある日梵に望まない婚約者のことを相談される。未来の妙案で仲間達と団結し、彼女を助けるため文化祭で一芝居打つことにする四郎だが...。

2016:5./ 283p 978-4-04-734141-8 本体 ¥650+税

朝日新聞 2016/06/26



#### 貧困世代~社会の監獄に閉じ込められた若者たち~(講談社現代新書 2358)

藤田 孝典 著

講談社

『下流老人』が 20 万部超えのベストセラーとなった著者の待望の新書第 2 弾! 今回は若者の貧困に着目し、一億総貧困社会を読み解く。 2016:3./ 222p 978-4-06-288358-0 本体 ¥760+税

東京・中日新聞 2016/06/05



# 憲法の無意識(岩波新書 新赤版 1600)

柄谷 行人 著

岩波書店

なぜ改憲は実現しないのか。なぜ九条は実行されていないのに、残されているのか。日本人の歴史的・集団的無意識に分け入り、「戦争の末」の平和ではない、世界平和への道筋を示す。2006?2015年の講演を再構成。

978-4-00-431600-8 本体 ¥760+税

2016:4./ 4p,199p

東京・中日新聞 2016/06/05



# はじまりの戦後日本~激変期をさまよう人々~(河出ブックス 091)

橋本 健二 著

河出書房新社

社会のマクロな変化と個人のミクロな経験を結びつけ、戦後社会の成立過程を 活写。戦争を経て、人々はいかに生きる術を獲得したのか。

2016:4./ 254p 978-4-309-62490-7 本体 ¥1,600+税

東京・中日新聞 2016/06/05



# 日本建築入門~近代と伝統~(ちくま新書 1181)

五十嵐 太郎 著

筑摩書房

「日本的デザイン」とは何か。五輪競技場・国会議事堂・皇居など国家プロジェクトにおいて繰返されてきた問いを通し、ナショナリズムとモダニズムの相克を読む。

2016:4./ 274p 978-4-480-06890-3 本体 ¥880+税

東京・中日新聞 2016/06/05



# サハリン残留~日韓ロ百年にわたる家族の物語~

玄 武岩、パイチャゼ・スヴェトラナ、後藤 悠樹 著高文研

サハリン(樺太)には、日本・韓国・ロシア 3 国にまたがる生活空間を築きあげた人びとがいる。国家に翻弄されながらも、「国境」を超え、「多文化」の中でたくましく生きる 10 家族を紹介する。

2016:3./ 255p 978-4-87498-593-9 本体 ¥2,000+税

東京・中日新聞 2016/06/05



#### テロルの伝説~桐山襲烈伝~

陣野 俊史 著 河出書房新社

70 年代の過激な伝説を鮮烈な文学に昇華して 80 年代、孤独な闘いをせおった幻の作家を甦らせながら時代を問う渾身の書き下ろし評伝。

978-4-309-02469-1 本体 ¥2,900+税

2016:5./457p

東京•中日新聞 2016/06/05



# B 面昭和史~1926-1945~

半藤 一利 著

平凡社

国民の立場から綴った"もう一つの戦前史"

2016:2./ 598p 978-4-582-45449-9 本体 ¥1,800+税

東京・中日新聞 2016/06/12



#### トランプがローリングストーンズでやってきた(言霊 USA 2016)

町山 智浩 著

文藝春秋

政府の貧困層向け食費援助額で実際に暮らしてみる実験。中二病…。辛口批評と痛快ギャグで日本人の知らない最新アメリカ事情をメッタ斬り!澤井健のイラストも完全収録。『週刊文春』連載の書籍化第4弾。

2016:5./ 253p 978-4-16-390462-7 本体 ¥1,000+税

東京・中日新聞 2016/06/12



# 不平等との闘い~ルソーからピケティまで~(文春新書 1078)

稲葉 振一郎 著

文藝春秋

「不平等議論」の始まりを、私的所有について論じた 18 世紀のルソーとスミスに定め、資本主義の発見から、マルクス、新古典派経済学、90 年代の「不平等ルネサンス」、21 世紀のピケティまでを論じる。

2016:5./ 248p,6p 978-4-16-661078-5 本体 ¥800+税

東京・中日新聞 2016/06/12、産経新聞 2016/06/19



# 「大正」を読み直す~幸徳・大杉・河上・津田、そして和辻・大川~

子安 宣邦 著

藤原書店

戦争へとつながる国家権力の暴走が大正時代にすでに兆しを見せていたことを、幸徳秋水・大杉栄の抹殺、河上肇「貧乏物語」と貧困・格差論、津田左右吉 「神代史」史料批判と和辻哲郎による「古事記」復興などから読み解く。 2016:4./ 260p 978-4-86578-068-0 本体 ¥3,000+税

東京・中日新聞 2016/06/12、毎日新聞 2016/06/12、読売新聞 2016/06/26



# すごい家電~いちばん身近な最先端技術~(ブルー・バックス B-1948)

西田 宗千佳 著

講談社

家電はまだ進化する!生活家電の開発担当者を徹底取材、製品化第一号からの変遷と家電の未来像をわかりやすく解説する。

2015:12./ 302p 978-4-06-257948-3 本体 ¥1,100+税

東京•中日新聞 2016/06/19



# 江戸諸國四十七景~名所絵を旅する~(講談社選書メチエ 622)

鈴木 健一 著

講談社

江戸時代に出版された絵画に描かれる名所名物を見て、北海道から沖縄まで、 日本全国四十七の名所を巡る、味わい深い旅へのいざない。 2016:4./ 285p 978-4-06-258625-2 本体 ¥1,750+税

東京•中日新聞 2016/06/19



# 明日、機械がヒトになる~ルポ最新科学~(講談社現代新書 2370)

海猫沢 めろん 著

講談社

機械が人間に替わる時代がきた!?小説家が最新テクノロジーを取材。「人間」の定義が揺らぐ今、知っておきたい科学の最前線。

2016:5./ 291p 978-4-06-288368-9 本体 ¥840+税

東京・中日新聞 2016/06/19



#### 日本会議の研究(扶桑社新書 212)

菅野 完 著

扶桑社

安倍内閣のほぼ全ての閣僚に所属議員を輩出するまでに勢力を拡大した「日本会議」とはいったいどういう団体なのか?改憲という悲願を結実しつつある日本会議を検証する。『ハーバー・ビジネス・オンライン』連載を書籍化。

2016:5./ 302p 978-4-594-07476-0 本体 ¥800+税

東京・中日新聞 2016/06/19、毎日新聞 2016/06/19



# 漢字廃止の思想史

安田 敏朗 著 平凡社 どのような考えから、廃止論は出るのか? 2016:4./ 549p 978-4-582-83312-6 本体 ¥4,200+税

東京・中日新聞 2016/06/25



# 未確認動物 UMA を科学する~モンスターはなぜ目撃され続けるのか~

ダニエル・ロクストン、ドナルド・R.プロセロ、松浦 俊輔 著 化学同人

テレビの特番などで何度も取り上げられる未確認動物 UMA。最新の知見をもとに、ビッグフット、イエティ、ネッシー、大海蛇シーサーペント、コンゴの恐竜モケーレ・ムベンベなどの UMA が本当にいるのかどうかを見定める。

2016:5./ 562p 978-4-7598-1821-5 本体 ¥3,800+税

東京・中日新聞 2016/06/26



# 燃える森に生きる~インドネシア・スマトラ島 紙と油に消える熱帯林~

内田 道雄 著

新泉社

世界で最も生物多様性の豊かな森林が広がるスマトラ島。だが、製紙用植林地と油ヤシ農園の大規模開発が進み、同島リアウ州は森林消失が世界一激しい土地になっている。人類共有の財産である熱帯林で進行する現実を報告する。

2016:5./ 190p 978-4-7877-1603-3 本体 ¥2,400+税

東京•中日新聞 2016/06/26



# 奇妙な孤島の物語~私が行ったことのない、生涯行くこともないだろう 50 の島

~

ユーディット・シャランスキー、鈴木 仁子 著河出書房新社

古今東西かくも風変わりなエピソードをもつ島々を史実に基づいて綴り、美しい地図と共に収録。「ドイツのもっとも美しい本」賞受賞。

2016:2./ 142p 978-4-309-20701-8 本体 ¥2,900+税

読売新聞 2016/06/05



# アトミック・メロドラマ~冷戦アメリカのドラマトゥルギー~

宮本 陽一郎 著

彩流社

冷戦初期のファミリー・メロドラマという映画ジャンルを分析。1945年から1964年にかけてのアメリカ文化の論理とドラマトゥルギーが、いかに今日の「アメリカ」を規定し、国内外の新たな冷戦を再生しているかを明かす。

2016:4./ 380p 978-4-7791-2218-7 本体 ¥3,600+税

読売新聞 2016/06/05



# アフガン・対テロ戦争の研究~タリバンはなぜ復活したのか~

多谷 千香子 著

岩波書店

タリバン政権崩壊から 15 年。内戦の瀬戸際に至ったのは何故か? 隣国パキスタンとアフガニスタンとの関係を解き明かしながら、対テロ戦争をめぐる誤算、地域の今後を丹念に分析する。

2016:3./ 14p,311p 978-4-00-022090-3 本体 ¥6,000+税



#### 鉄道の歴史~鉄道誕生から磁気浮上式鉄道まで~

クリスチャン・ウォルマー 著

創元社

鉄道草創期から最新の高速鉄道まで、世界の鉄道のあゆみを豊富な図版ととも に平易に解説。図版・写真・地図など 250 点以上収載。

2016:4./ 400p 978-4-422-20239-6 本体 ¥2,800+税

読売新聞 2016/06/05



# のっぴき庵

高橋 洋子 著講談社

老人ホーム「のっぴき庵」の入居条件は一つ。リタイアした役者であること。元・NHK 朝ドラヒロインの実力派作家が描く人生応援小説

2016:4./ 221p 978-4-06-220013-4 本体 ¥1,600+税

読売新聞 2016/06/05



# 丹下健三~戦後日本の構想者~(岩波新書 新赤版 1603)

豊川 斎赫 著

岩波書店

丹下健三が創り出す建築空間は、高度成長をひた走る戦後日本の象徴であった。 丹下健三の足跡を、多くの逸材を輩出した丹下シューレの活動とともにたどった書。 バブル期の計画と構想にひそむ先見と洞察に光をあてる。 2016:4./ 3p,224p 978-4-00-431603-9 本体 ¥840+税



読売新聞 2016/06/05



# 映画を知るための教科書~1912-1979~

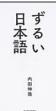
斉藤 守彦 著

洋泉社

映画作品の興行収入、配給収入といった商品的価値に評価基準を置き、「映画」の成立や世に出るプロセスから成果までを、調査・取材をもとに検証。日本に於ける映画産業の形成から現在に至るまでの発展を描く。

2016:3./ 255p 978-4-8003-0698-2 本体 ¥2,500+税

読売新聞 2016/06/05



# ずるい日本語

内田 伸哉 著東洋経済新報社

正しいだけでは伝わらない。国語万年 C からコピーライターになった著者の心に鋭く刺さり、高速で理解される「強い日本語」のつくり方。

2016:4./ 172p 978-4-492-04592-3 本体 ¥1,400+税

読売新聞 2016/06/05



#### 右脳と左脳を見つけた男~認知神経科学の父、脳と人生を語る~

マイケル·S.ガザニガ、小野木 明恵 著

青土社

脳科学の第一人者による、貴重な歴史的証言に満ちあふれた自伝。認知神経科学の創出、右脳と左脳の役割の発見など輝かしい経歴に彩られた著者が、自らの研究と生涯を振り返る。

2016:3./ 411p,35p 978-4-7917-6916-2 本体 ¥2,800+税



#### ダ・ヴィンチの右脳と左脳を科学する

レナード・シュレイン、日向 やよい 著

ブックマン社

数々の傑作を世に遺した天才、レオナルド・ダ・ヴィンチ。米国ベストセラー医師が、彼の真実に、「左利き」「同性愛疑惑」「菜食主義者」「驚異の動体視力」など今までにない視点から迫る。

2016:4./ 334p 図版 16p 978-4-89308-857-4 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2016/06/05



# ジャッカ・ドフニ~海の記憶の物語~

津島 佑子 著集英社

アイヌの母と和人の間に生まれ、幼くして孤児となったチカップ。16 世紀を舞台に、キリシタン一行と共に海を渡った女性の一生を描いた叙事小説。津島文学の集大成であり、最後の長編小説。遺作。

2016:5./ 459p 978-4-08-771661-0 本体 ¥2,500+税

読売新聞 2016/06/05



# 夢の浮橋殺人事件 改訂新版(集英社文庫 わ 7-8)

和久 峻三 著

集英社

京都・宇治川で男性の遺体が見つかり、傍らで出刃包丁を持って立ち尽くしていた女性が逮捕される。事件を担当するのは転勤してきたばかりの検事・風巻やよい。公判が始まり、証人の言い分が食い違う中、別の遺体が発見され...。

2016:4./ 324p 978-4-08-745433-8 本体 ¥640+税

読売新聞 2016/06/05



#### 女が動かす北朝鮮~金王朝三代「大奥」秘録~(文春新書 1076)

五味 洋治 著

文藝春秋

核ミサイルで国際社会を恫喝し、残虐な粛清を繰り返す金正恩。謎多き独裁体制を読み解くカギは、金王朝の女たちにあった。嫉妬、不倫、隠し子、マザコン…北朝鮮女性たちの現実のドラマに迫る。

2016:4./ 255p 978-4-16-661076-1 本体 ¥780+税

読売新聞 2016/06/05



# 日影丈吉幻影の城館(河出文庫 ひ10-2)

日影 丈吉 著

河出書房新社

異色の幻想・ミステリ作家の傑作短編集。「変身」「匂う女」「異邦の人」「崩壊」 「蟻の道」など、多様な読み味の全 11 篇。 2016:5./366p 978-4-309-41452-2 本体 ¥900+税

読売新聞 2016/06/05



#### 日中韓の昔話~共通話型三〇選~

鵜野 祐介 著 みやび出版

日本・韓国(朝鮮)・中国において伝承されてきた昔話のうち共通の話型と見なせるものを 30 選び、各国の代表話を 1 話ずつ、合計 90 話を収録。話型ごとに解説を付す。東アジア昔話の共通性と多様性を一望できる。

978-4-434-21797-5 本体 ¥2,300+税 \* 9 7 8 4 4 3 4 2 1 7 9 7 5 \*

2016:4./ 326p



# サービス立国論~成熟経済を活性化するフロンティア~

森川 正之 著

日本経済新聞出版社

サービス経済化の実態を、豊富なデータと分析に基づいて明らかにし、日本経済を再び成長軌道に乗せるための政策を提言。サービス産業に焦点を当てた、 日本を代表する官庁エコノミストによる日本経済論。

2016:4./ 362p 978-4-532-35692-7 本体 ¥2,700+税

読売新聞 2016/06/05



# 父よ、ロング・グッドバイ~男の介護日誌~

盛田 隆二 著

双葉社

父は少しずつ記憶を失くして、ぼくの前からゆっくりと遠ざかっていった-。作家である著者が、認知症の父親の介護体験を綴った書。難病により 71 歳で亡くなった母親や、同じく難病を患っている妹のことも書き記す。

2016:4./ 183p 978-4-575-31126-6 本体 ¥1,400+税

読売新聞 2016/06/05



# 刀剣~歴史時代小説名作アンソロジー~(中公文庫 す 28-1)

末國 善己 編中央公論新社

刀剣。それは古来、日本人の魂であった-。名手と名刀が紡ぐ、至高の時代小説短編集。持ち主を守る時にだけ斬れる刀をめぐる、宮部みゆきの時代ファンタジー「騒ぐ刀」など全8編収録。刀の写真とコラム付き。

2016:4./ 347p 978-4-12-206245-0 本体 ¥740+税

読売新聞 2016/06/05



#### 『痴人の愛』を歩く

樫原 辰郎 著白水社

浅草をふりだしに、横浜方面の京浜工業地帯へ――谷崎潤一郎の名作をもとに、映画人でもあった文豪の「嗜好」の遍歴を辿るエッセイ。

2016:3./221p 978-4-560-08494-6 本体 ¥2,200+税

読売新聞 2016/06/05、朝日新聞 2016/06/12



# ブラックバイト~学生が危ない~(岩波新書 新赤版 1602)

今野 晴貴 著

岩波書店

残業代不払い、過密シフト、ワンオペ、授業に出ることもできず、留年・退学に至るケースまで...。学生たちを食い潰す「ブラックバイト」の恐るべき実態と原因を明らかにし、具体的な対策を提示する。

2016:4./ 10p,223p,3p 978-4-00-431602-2 本体 ¥820+税



読売新聞 2016/06/05、朝日新聞 2016/06/12



#### 大きな鳥にさらわれないよう

川上 弘美 著

講談社

滅亡の危機に瀕した人類が選んだ道。それは、本当に人類が選んだ世界だったのか?かすかな光を希求する川上弘美の「新しい神話」。

2016:4./ 340p 978-4-06-219965-0 本体 ¥1,500+税

読売新聞 2016/06/05、東京・中日新聞 2016/06/12

# No Image

# ドン・キホーテ 全6冊セット(岩波文庫美装ケース入り)

ミゲル・デ・セルバンテス・サアベドラ、牛島信明 著 岩波書店 読売新聞 2016/06/12 2001:7./ 6 冊 978-4-00-201058-8 本体 ¥5,540+税



# 高村光太郎詩集(ハルキ文庫)

高村 光太郎 著角川春樹事務所

「僕の前には道はない/僕の後ろに道は出来る/ああ、自然よ/父よ」処女詩集『道程』の刊行から、人々の哀切をよびおこさずにはいられない愛の詩『智恵子抄』を経て、一躍、国民詩人の地位に着いた高村光太郎。彼の抒情ある詩は、最後は自然へと帰着する。

2004:1./ 255p 978-4-7584-3083-8 本体 ¥680+税

読売新聞 2016/06/12



# 夜明けの森、夕暮れの谷

湯川 豊 著マガジンハウス

「イワナの夏」から待ちに待った待望の第2弾。作者が描きだす自然と人々、失われつつある日本の原風景など小説のような感動を与える11篇を収録。

2005:7./ 235p 978-4-8387-1516-9 本体 ¥1,600+税

読売新聞 2016/06/12



#### 戦艦武蔵 改版(新潮文庫)

吉村 昭著

新潮社

厖大な人命と物資をただ浪費するために、人間が狂気的なエネルギーを注い だ戦争の本質とは何か?非論理的"愚行"に驀進した"人間"の内部にひそむ奇 怪さとはどういうものか?

2009:11./ 316p 978-4-10-111701-0 本体 ¥550+税

読売新聞 2016/06/12



# 李陵 山月記~現代日本文学館~(文春文庫 な70-1)

中島 敦 著

文藝春秋

持病と闘いながら鋭く自己を問いつめ、その孤独と絶望を中国古典に、あるいは南洋への夢に託した作家・中島敦。「李陵」「山月記」など全 6 篇を、現代感覚に即した注解とともに収録する。篠田一士による作家伝、年譜も掲載。

2013:7./ 379p 978-4-16-783867-6 本体 ¥470+税

読売新聞 2016/06/12



#### ハックルベリー・フィンの冒険<上>(光文社古典新訳文庫 KAト4-2)

トウェイン 著

光文社

トム・ソーヤーとの冒険で大金を得た後、まっとうだが退屈な生活を送っていたハック。そこに飲んだくれの父親が現れ、ハックは筏で川に漕ぎ出す。身を隠した島で出会ったのは、主人の家を逃げ出した奴隷のジムだった...。

2014:6./ 420p 978-4-334-75292-7 本体 ¥1,200+税



# ハックルベリー・フィンの冒険<下>(光文社古典新訳文庫 KAト4-3)

トウェイン 著

光文社

ジムとの筏の旅には危険が一杯。さらに途中で道連れとなった詐欺師たちは厄介事ばかり引き起こす。だがハックを本当に悩ませていたのは、おたずね者の逃亡奴隷ジムをどうするかという問題。そして彼は重大な決断を下す。

2014:6./ 412p 978-4-334-75293-4 本体 ¥1,200+税

読売新聞 2016/06/12



# 森を食べる植物~腐生植物の知られざる世界~

塚谷 裕一著

岩波書店

腐生植物に深い思い入れをもつ著者が、その奇妙な生態をいきいきと紹介するとともに、新種探しの旅へと読者をいざなう。

2016:5./ 5p,128p 978-4-00-006059-2 本体 ¥2,000+税

読売新聞 2016/06/12



# 算数・数学はアートだ!~ワクワクする問題を子どもたちに~

ポール・ロックハート、吉田 新一郎 著

新評論

キース・デブリン(スタンフォード大学)すいせん!算数・数学の芸術性、表現の手法としての価値と魅力に気づかせてくれる名著!

978-4-7948-1035-9 本体 ¥1,700+税

2016:4./ 4p,184p

読売新聞 2016/06/12



# ことばおてだまジャグリング

山田 航 著文藝春秋

回文、早口言葉、しりとり、アナグラム...身近な言葉遊びから難易度の高い短歌の技巧まで、"短歌界の超新星"が繰り出した、日本語の「音」を使った遊びを紹介する。『本の話 WEB』連載を書籍化。

2016:4./ 204p 978-4-16-390444-3 本体 ¥1,300+税

読売新聞 2016/06/12



# 脳はなにげに不公平~パテカトルの万脳薬~

池谷 裕二 著

朝日新聞出版

右手を握ると記憶力がアップする、好調な人のそばにいると自分も好調になる、 性の快楽はお酒で代替可能…。脳の不思議と科学の最新知見を、人気の脳研 究者が軽妙かつやさしく綴る。『週刊朝日』の連載を再編集し単行本化。 2016:3./ 217p,12p 978-4-02-331494-8 本体 ¥1,300+税

読売新聞 2016/06/12



# 彼女たちの文学~語りにくさと読まれること~

飯田 祐子 著

名古屋大学出版会

女性作家は〈女性〉を代表しない。複数の読み手に応答するべく、亀裂の感覚を生きながら、彼女たちはいかに語ってきたのか。

読売新聞 2016/06/12

2016:4./ 10p,358p,5p 978-4-8158-0835-8 本体 ¥5,400+税





#### 日本の著作権はなぜもっと厳しくなるのか

山田 奨治 著

人文書院

近年の知的財産・著作権問題の顛末を追い、その核心にせまる、熱き緊急レポート。

2016:4./ 202p 978-4-409-24108-0 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2016/06/12



# 近代日本の人類学史~帝国と植民地の記憶~

中生 勝美 著

風響社

日本人類学は「大東亜共栄圏」の子供か?130 年余にわたる日本人類学の足跡を、文献とオーラル・ヒストリー、そして現地調査の積み上げによって丹念に迫った、貴重なドキュメント。

2016:3./ 620p 978-4-89489-227-9 本体 ¥5,000+税

読売新聞 2016/06/12



#### 日本の動物政策

打越 綾子 著ナカニシャ出版

愛玩動物から野生動物、動物園動物、実験動物、畜産動物まで、日本の動物 政策、動物行政の現状をトータルに解説する決定版。

2016:4./ 5p,349p 978-4-7795-1051-9 本体 ¥3,500+税

読売新聞 2016/06/12



# あきらめない心~心臓外科医は命をつなぐ~(新潮文庫 あ-87-1)

天野 篤 著

新潮社

挫折から出発した医学生時代、病床の父が命と引き換えに教えてくれた医師の 覚悟、順天堂医院の大改革、天皇陛下の心臓バイパス手術…。多くの命を救っ た心臓外科医が、難局に挑み続けた半生と、医療安全への決意を語る。 2016:5./ 284p 978-4-10-120461-1 本体 ¥520+税

読売新聞 2016/06/12



# 闇の美術史~カラヴァッジョの水脈~

宮下 規久朗 著

岩波書店

"光と闇の天才画家"カラヴァッジョの登場は、絵画に臨場感を生んだ。古代?近代の西洋美術、日本美術における光と闇の相克の歴史を、カラヴァッジョ研究の第一人者が解説。2011年開催の岩波市民セミナーをもとに書籍化。

2016:5./ 16p,213p 978-4-00-025356-7 本体 ¥2,400+税

読売新聞 2016/06/12



# 人口減が地方を強くする(日経プレミアシリーズ 302)

藤波 匠 著

日本経済新聞出版社

読売新聞 2016/06/12

たとえ人口が減っても、地方は豊かな暮らしの場となれるはず。人口減を受け入れることで見えてくる、地方再生の新たな道とは。人口減少が不可避の日本が進むべき国づくりと、地方における持続的な地域のあり方について考える。

978-4-532-26302-7 本体 ¥850+税

2016:4./ 217p



# シャレのち曇り(PHP 文芸文庫 た 6-1)

立川 談四楼 著

PHP研究所

落語家になるため弟子入り志願した若者(のちの談四楼)に、憧れの立川談志が告げたのは「やめとけ」の一言だった-。入門を許されるも、無理難題に振り回される談四楼。そしてついに真打昇進試験が…。 笑いと涙の師弟の物語。

2016:5./359p 978-4-569-76575-4 本体 ¥740+税

読売新聞 2016/06/12



# きみに贈る本

中村 文則、佐川 光晴、山崎 ナオコーラ、窪 美澄、朝井 リョウ、円城 塔著

中央公論新社

私たちは何を読みどんな影響を受けてきたか。最強の「中二病」小説から、老舗の国語辞典まで、6人の作家が自身をふり返ってつづる、ユニークな読書案内。『中日新聞』『東京新聞』連載を単行本化。

2016:5./ 205p 978-4-12-004851-7 本体 ¥1,300+税

読売新聞 2016/06/12



# 主夫のトモロー

朱川 湊人 著 NHK出版

働く妻を支え、家事と育児をこなす"主夫"斉藤知朗(トモロー)。自らも作家を志し、日々奮闘するトモローに、主夫に対する社会の壁が立ちはだかり…。胸を打つ新たな家族小説。『NHK 出版 WEB マガジン』連載を書籍化。

2016:5./ 349p 978-4-14-005676-9 本体 ¥1,600+税

読売新聞 2016/06/12



#### 謎解き印象派~見方の極意 光と色彩の秘密~(河出文庫 に 10-2)

西岡 文彦 著河出書房新社

モネのタッチは"よだれの跡"、ルノワールの色彩は"腐敗した肉"……今や名画の代表である印象派は、なぜ当時、ヘタで下品に見えたのか?究極の鑑賞術で印象派のすべてがわかる決定版。

2016:6./ 16p,197p 978-4-309-41454-6 本体 ¥740+税

読売新聞 2016/06/12



#### 出版状況クロニクル<4> 2012.1?2015.12

小田 光雄 著

論創社

雑誌・文庫の凋落、相次ぐ取次の破綻、激減する書店。近代出版流通システムのビジネスモデルがついに崩壊しようとしている。2012 年 1 月から 2015 年 12 月までの出版状況をまとめ、背後にある問題にも踏み込み分析する。

2016:5./ 714p 978-4-8460-1528-2 本体 ¥3,000+税

読売新聞 2016/06/12



#### 18歳からの民主主義(岩波新書 新赤版 1599)

岩波新書集部 編

岩波書店

今日のあなたの 1 票が、もしかしたら明日を変えるかもしれません。ミンシュシュギって何? 選挙って、何のためにあるの? ゼロからわかるポイントを、その道の達人たちが、的を絞ってやさしく解説します。

978-4-00-431599-5 本体 ¥840+税

2016:4./ 6p,230p

読売新聞 2016/06/12、日本経済新聞 2016/06/12、毎日新聞 2016/06/19



## 謎のアジア納豆~そして帰ってきた<日本納豆>~

高野 秀行 著

新潮社

辺境作家が目指した未知の大陸、それは納豆だった。山奥のジャングルで出会った納豆ご飯、ぱりぱりと割れるせんべい納豆、日本の究極の納豆…。知的好奇心あふれるノンフィクション。『考える人』掲載に書き下ろしを追加。

2016:4./350p 978-4-10-340071-4 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2016/06/12、毎日新聞 2016/06/12、朝日新聞 2016/06/26、日本経済新聞 2016/06/26



#### 和の国富論

藻谷 浩介 著

新潮社

なぜ日本人は競争するほど生産性が落ちるのか。経済再生の鍵となる「和力」とは何か。地域再生の現場から生まれた脱競争の成長戦略。6人の"現智の人"との対談を収録する。『新潮 45』掲載を単行本化。

2016:4./ 219p 978-4-10-335372-0 本体 ¥1,200+税

読売新聞 2016/06/12、毎日新聞 2016/06/19



## 客席から見染めたひと

関 容子 著

講談社

当代随一のインタビューの名手が、舞台を華やかに彩る 16 人の名手の肉声に 迫る。生の証言がそのまま戦後舞台史ともなる究極の 1 冊! 2016:5./ 399p 978-4-06-219912-4 本体 ¥2,200+税

読売新聞 2016/06/19



#### 原節子の真実

石井 妙子 著 新潮社

小津との本当の関係、たったひとつの恋、空白の一年、そして引退の真相-。伝説を生きた女優・原節子の真実を鮮やかに甦らせた、本格評伝。未公開写真も 多数収録する。

2016:3./303p 978-4-10-340011-0 本体 ¥1,600+税

読売新聞 2016/06/19



#### 吉祥寺ハモニカ横丁のつくり方

倉方 俊輔 編 形見 一郎 著

彰国社

新旧さまざまな店が軒を連ね、いきいきとした営みが持続される吉祥寺ハモニカ横丁を学ぶべき対象としてとらえ、各地で再開発が進む現在の東京に新たな価値を提示する。

2016:3./ 231p 978-4-395-32059-2 本体 ¥1,900+税

読売新聞 2016/06/19



## 記憶の政治~ヨーロッパの歴史認識紛争~

橋本 伸也 著

岩波書店

バルト諸国からナチ・ドイツを撃退したソ連軍は解放者だったのか、それとも新たな占領者だったのか・。EU とロシアの境界に位置するバルト諸国の状況を通して、ヨーロッパにおける歴史認識の抗争を見る。

読売新聞 2016/06/19

2016:4./ 7p,201p,33p 978-4-00-061124-4 本体 ¥2,500+税



## 心臓の科学史~古代の「発見」から現代の最新医療まで~

ロブ・ダン、高橋 洋 著

青土社

究極の臓器「心臓」の秘密をわかりやすく紹介し、科学者や医師たちの闘いを 鮮やかに描写する!解剖学的「発見」から、史上初の外科手術、カテーテル・バイ パス手術の誕生、心臓移植・人工心臓の挑戦、疾病の予防とその進化論的起 源.....。いのちを支える臓器をめぐる科学者の探求と医師の格闘を魅力的な筆 致で語りつくす!

2016:4./ 440p,6p 978-4-7917-6922-3 本体 ¥2,800+税

読売新聞 2016/06/19



## 絵はがきで楽しむ歴史散歩~日本の100年をたどる~

富田 昭次 著

青弓社

東京の名所案内、近代化する都市、暮らしと文化、近代史を飾った人々、新しい技術と産業、戦後復興と高度成長期...。 絵はがきを通して近代日本 100 年を展望し、教科書では学べない本当の時代と風景を、カラーも交えて紹介。

2016:5./ 341p 978-4-7872-2064-6 本体 ¥2,000+税

読売新聞 2016/06/19



#### 仙人と妄想デートする~看護の現象学と自由の哲学~

村上 靖彦 著

人文書院

重度の精神病、ALS、人工中絶など存在の極限に向き合う看護師の語りの分析が、哲学に新たなステージを切り拓く。

2016:5./ 241p 978-4-409-94009-9 本体 ¥2,300+税



読売新聞 2016/06/19



#### 歴史家の城歩き

中井 均、齋藤 慎一 著

高志書院

縄張り図を 30 年描き続けた歴史家の 2 人(考古学と文献史学)が城跡の見方・歩き方・考え方を、ていねいに解いた城歩き入門書。

2016:5./ 271p 978-4-86215-158-2 本体 ¥2,500+税

\* 9 / 8 4 8 6 2 1 5 1 To

読売新聞 2016/06/19



#### 「働きたくない」というあなたへ(河出文庫 や21-4)

山田 ズーニー 著

河出書房新社

ネットの人気コラム「おとなの小論文教室。」で大反響を起こした、大人の本気の仕事論。仕事と生き方を考えたくなる本。

2016:5./ 239p 978-4-309-41449-2 本体 ¥620+税

読売新聞 2016/06/19



#### イチロー流準備の極意(青春新書 INTELLIGENCE PI-483)

児玉 光雄 著

青春出版社

イチローの数々の言葉から引き出した、一般の仕事にも役立つ、大きな成果を あげるための日々の小さな積み重ねのヒントを満載した一冊。 978-4-413-04483-7 本体 ¥880+税

2016:5./ 189p

読売新聞 2016/06/19



#### その症状、本当に認知症ですか(扶桑社新書 209)

神谷 達司 著

扶桑社

認知症とよく似た症状が出るうつ病、てんかん、慢性硬膜下血腫などの病気が、 認知症と誤診されている。認知症専門医が、なぜ誤診が起こるのかを実例を挙 げながら明らかにし、認知症発症リスクの下げ方も紹介する。

2016:5./ 166p 978-4-594-07473-9 本体 ¥780+税

読売新聞 2016/06/19



## 僕らはソマリアギャングと夢を語る~「テロリストではない未来」をつくる挑戦~

永井 陽右 著

英治出版

社会から嫌われ心を閉ざすギャングを、日本とソマリアの若者たちが変えていく! 大学在学中にソマリア問題を知り、NGO「日本ソマリア青年機構」を設立した著 者が、同志たちと歩んだこれまでの活動を振り返る。

2016:5./ 236p 978-4-86276-222-1 本体 ¥1,500+税

読売新聞 2016/06/19



#### パイヌカジ~小さな鳩間島の豊かな暮らし~(ヤマケイ文庫)

羽根田 治 著

山と渓谷社

沖縄・西表島の北にサンゴ礁の海に囲まれた小さな島がある。島人達が独自の 時を刻み、南の風に吹かれながらノンビリと暮らす...。鳩間島に魅かれ、通いつ めた著者が島の生活を描く。1997年以後の島の様子を加筆し文庫化。

2016:6./301p 978-4-635-04795-1 本体 ¥880+税

読売新聞 2016/06/19



#### 世界最古の「日本国憲法」~徹底検証・憲法~

三山 秀昭 著 潮書房光人社

憲法公布 70 周年。改憲か、護憲か…。まず「論」ではなく、憲法の「ファクト」(事 実)を知ってもらうべく、現役ジャーナリストの著者が日本国憲法の事実を丹念に 積み上げたユニークな憲法本。

2016:5./ 235p 978-4-7698-1621-8 本体 ¥1,800+税 

読売新聞 2016/06/19



## 姉・米原万里~思い出は食欲と共に~

井上 ユリ著

文藝春秋

ロシア語通訳であり、エッセイストだった姉・米原万里の思い出は、いつも食べ 物と分かちがたく結びついている。食をめぐる名エッセイの舞台裏を妹・井上ユ リが明かす、ユニークな回想録。秘蔵写真も多数掲載。

2016:5./ 223p 978-4-16-390454-2 本体 ¥1,500+税

読売新聞 2016/06/19、日本経済新聞 2016/06/19



#### シルバー民主主義~高齢者優遇をどう克服するか~(中公新書 2374)

八代 尚宏 著

中央公論新社

急激な少子高齢化により、有権者に占める高齢者の比率が増加の一途にある 日本。高齢者の方ばかり向いた政治が横行している。「高齢者優遇」の仕組みを 2016:5./ 8p,192p 978-4-12-102374-2 本体 ¥780+税

打開するにはどうすべきか。経済学の力で解決策を示す。

読売新聞 2016/06/19、日本経済新聞 2016/06/19



#### 本当の夜をさがして~都市の明かりは私たちから何を奪ったのか~

ポール・ボガード、上原 直子 著

白揚社

コンビニ、自動販売機、街灯…過剰な光に蝕まれた都市に暮らし、夜を失った 私たちの未来には、何が待ち受けているのか。広がりゆく<光害>の実像を追い ながら、自然の夜の価値を問い直す。角幡唯介の巻末エッセイも収録。

2016:4./413p 978-4-8269-9058-5 本体 ¥2,600+税

読売新聞 2016/06/19、日本経済新聞 2016/06/26



## ギリシア神話の森~古代美術が彩る世界~

丹羽 隆子 著

彩流社

ギリシア神話の生成、世界の創造と神々の誕生。その愛の物語、英雄たちの冒 険、トロイア戦争、オデュッセウスの漂泊...。ギリシア神話の世界を多数の図版を 使ってわかりやすく読み解く。

2016:5./ 239p 978-4-7791-2231-6 本体 ¥2,700+税

読売新聞 2016/06/19、毎日新聞 2016/06/19



## センセイの鞄(新潮文庫)

川上 弘美 著

新潮社

ひとり通いの居酒屋で 37 歳のツキコさんがたまさか隣あったご老体は、学生時 代の国語の恩師だった。カウンターでぽつりぽつりと交わす世間話から始まった センセイとの日々は、露店めぐりやお花見、ときにささいな喧嘩もはさみながら、 ゆたかに四季をめぐる。

2007:9./ 299p 978-4-10-129235-9 本体 ¥550+税

読売新聞 2016/06/26



#### ファストファッションはなぜ安い?

伊藤 和子 著

コモンズ

デフレ時代の今、とても便利なファストファッション。その生産過程とは。安い価 格で衣服を購入できる陰で、労働者たちはどんな過酷な労働を強いられている のか。実態調査を行った著者らが、世界の生産現場で見た現実を伝える。

2016:4./ 117p 978-4-86187-126-9 本体 ¥1.500+税

読売新聞 2016/06/26



#### フロックコートと羽織袴~礼装規範の形成と近代日本~

小山 直子 著

勁草書房

男性はモーニング、女性は白襟紋付着物。洋装と和装がミックスした日本的「礼 装」の起源とは。国民国家形成と礼装規範の連動を描く。

2016:3./4p,342p,29p 978-4-326-60288-9 本体 ¥3.800+税

読売新聞 2016/06/26



## 現代に息づく陰陽五行 増補改訂版

稲田 義行 著

日本実業出版社

ロングセラー待望の増補改訂版!日本文化への理解が深まり、占いや風水の基 礎理論がわかる。

2016:3./ 377p 978-4-534-05370-1 本体 ¥1,600+税

読売新聞 2016/06/26



#### 風土記の世界(岩波新書 新赤版 1604)

三浦 佑之 著

岩波書店

風土記は古代を知る、何でもありの宝箱。風土記の成立や内容を概説的に整理し、ヤマトタケルを天皇として描く常陸国、独自の国意識の現れる出雲国など、新たな読みで古代世界の謎に迫る。

2016:4./ 7p,244p 978-4-00-431604-6 本体 ¥840+税

読売新聞 2016/06/26



#### 震災を生きぬく~阪神・淡路大震災から20年~

原田 隆司 著世界思想社

阪神・淡路大震災から二十年、人々はどう生きたか。深いインタビューに基づいて人生と震災の交差を描く、ヒューマン・ドキュメント。

2016:4./ 10p,263p 978-4-7907-1685-3 本体 ¥2,800+税

読売新聞 2016/06/26



#### 人間の居る場所

三浦 展 著而立書房

僕もコミュニティデザインをやってみた......陣内秀信、山本理顕、隈研吾ほか名だたる学者・建築家たちと、これからの社会の形を考える

2016:4./ 313p 978-4-88059-393-7 本体 ¥2,000+税

読売新聞 2016/06/26



## 鴨長明~自由のこころ~(ちくま新書 1187)

鈴木 貞美 著

筑摩書房

謎が多い、『方丈記』で知られる鴨長明。彼の生涯を仏教や和歌の側面から解釈をしなおし、真の自由ともいえる、その世界観が形成された過程を追っていく。

2016:5./ 266p 978-4-480-06893-4 本体 ¥860+税

読売新聞 2016/06/26



## あるミニマリストの物語~僕が余分なものを捨て人生を取り戻すまで~

ジョシュア・フィールズ・ミルバーン、ライアン・ニコデマス、吉田 俊太郎 著フィルムアート社

世界で 200 万人が注目するミニマリストの著者が、そう生きるまでを綴ったエッセイ。日本でも支持者多数。

2016:4./ 335p 978-4-8459-1585-9 本体 ¥1,800+税

読売新聞 2016/06/26



#### 高倉健インタヴューズ(小学館文庫プレジデントセレクト Pの 1-1)

野地 秩嘉 著

小学館

初めて語った「何度も見た映画のこと」、セリフの一言一句への想い…。 ほとんど 取材を受けない高倉健が認めた、貴重なインタヴュー集。 1995 年から 2011 年までの映画の撮影現場で行ったインタヴューを中心に構成する。

2016:5./ 197p 978-4-09-470003-9 本体 ¥650+税

読売新聞 2016/06/26



#### 偽りの書簡(創元推理文庫 M U 8-1)

R.リーバス、S.ホフマン 著

東京創元社

独裁政権下のバルセロナで上流階級の未亡人が扼殺された。新聞記者アナは 取材中に被害者への恋文を発見するが、差出人はわからない。そんなとき、はと この文献学者ベアトリズが文章の綴り方などから書いた人物像を導き出し...。

2016:5./569p 978-4-488-12807-4 本体 ¥1,400+税

読売新聞 2016/06/26



## 人生の超難問 Q&A(知のトレッキング叢書)

ひろ さちや 著

集英社インターナショナル

価値観が多様化し、目指すべき幸せの形も変化した社会の中で、人はいかに 生きるべきか。人生、仕事、欲望、家族、老い、そして死――誰もが迷い悩む人 生の27の超難問に宗教研究の第一人者が答える。

2016:5./ 205p 978-4-7976-7323-4 本体 ¥1,100+税

読売新聞 2016/06/26



#### 使える地政学~日本の大問題を読み解く~(朝日新書 565)

佐藤 優 著

朝日新聞出版

テロ、難民、覇権国家…。 現在進行する出来事の内在的論理をつかんだ者が 21 世紀の世界を制する。地理と歴史と文学の一体理解で最強の戦略的思考を 手に入れよう。地政学の基本となる考え方とアプローチを伝授する。

2016:5./ 219p 978-4-02-273665-9 本体 ¥760+税

読売新聞 2016/06/26



#### 魂の退社~会社を辞めるということ。~

稲垣 えみ子 著

東洋経済新報社

「報道ステーション」「情熱大陸」で話題沸騰!超人気コラムニスト(元朝日新聞論 説委員)の笑って泣けて元気が出る初エッセイ。

2016:6./211p 978-4-492-04594-7 本体 ¥1,400+税 

読売新聞 2016/06/26



#### 江戸の災害史~徳川日本の経験に学ぶ~(中公新書 2376)

倉地 克直 著

中央公論新社

江戸時代は大災害が集中した、日本史上でも稀な時期である。先人たちは大災 害をいかに生き抜いたか。いのちを守るシステムはいかに形成され、いかに機 能しなくなったのか。災害と防災から見えてくる新たな江戸三百年史の試み。

2016:5./ 6p,244p 978-4-12-102376-6 本体 ¥860+税

読売新聞 2016/06/26



#### 珠玉の短編

山田 詠美 著

講談社

恋愛、友情、自尊心―人間の欲望の行き着く先は、グロテスクでブラックで愛お しい。詠美ワールド全開の11編の絶品をご堪能あれ。

2016:6./253p 978-4-06-220124-7 本体 ¥1,500+税

読売新聞 2016/06/26、毎日新聞 2016/06/26



## イノベーションのジレンマ〜技術革新が巨大企業を滅ぼすとき〜 増補改訂版 (Harvard business school press)

クレイトン・クリステンセン、玉田 俊平太、伊豆原 弓 著翔泳社

業界を支配する巨大企業が、その優れた企業戦略ゆえに滅んでいくジレンマの 図式を分析し、既存事業を衰退させる可能性を持つ破壊的イノベーションに対 して、経営者はどう対処すべきかを解説する。2000年刊の増補改訂版。

2001:7./ 327p 978-4-7981-0023-4 本体 ¥2,000+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 国銅<上>(新潮文庫)

帚木 蓬生 著

新潮社

歯を食いしばり一日を過ごす。星を数える間もなく眠りにつく。都に献上する銅をつくるため、若き国人は懸命に働いた。優しき相棒、黒虫。情熱的な僧、景信。 忘れられぬ出会いがあった。そしてあの日、青年は奈良へ旅立った。大仏の造営の命を受けて。

2006:2./ 432p 978-4-10-128816-1 本体 ¥630+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### 国銅<下>(新潮文庫)

帚木 蓬生 著

新潮社

華やかな奈良の都で、国人は大仏造営の作業に打ちこんでいた。ともに汗を流 す仲間たちと友情を築いた。短き命を燃やす娘と、逢瀬を重ねた。薬草の知識 で病める人びとを救い、日々を詩に詠む。彼は、確かな成長を遂げていた。

2006:2./ 447p 978-4-10-128817-8 本体 ¥630+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### 菜根譚 決定版

洪 自誠、守屋 洋 著 PHP研究所 ロングセラー『新釈 菜根譚』の完全版。 2007:3./ 369p 978-4-569-69106-0 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### 呪われたナターシャ~現代ロシアにおける呪術の民族誌~

藤原 潤子 著人文書院

現代ロシアにおいて、呪術など信じていなかった人びとが呪術を信じるようになるプロセス、およびそれに関わる社会的背景を描く。

2010:6./ 270p 978-4-409-53040-5 本体 ¥2,800+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### ビジョナリー・カンパニー~時代を超える生存の原則~

ジェームズ・C. コリンズ、ジェリー・I. ポラス、山岡 洋一 著 日経BP社

「時代を超え、際立った存在であり続ける企業」の源泉を解き明かした世界のミリオンセラー。時の試練に耐え変わることのない「基本理念」こそ最も必要なものであると説く。

978-4-8227-4031-3 本体 ¥1,942+税 \* 9 7 8 4 8 2 2 7 7 4 0 3 1 3 \*

1995:9./ 472p

日本経済新聞 2016/06/05

No Image

## 男の作法(新潮文庫)

池波 正太郎 著 新潮社

日本経済新聞 2016/06/05

1984:11./ 216p 978-4-10-115622-4 本体 ¥490+税

No Image

## 粗にして野だが卑ではない~石田礼助の生涯~(文春文庫)

城山 三郎 著

文芸春秋

三井物産に三十五年在職し、七十八歳で財界から初めて国鉄総裁になった"ヤング・ソルジャー"。明治の硬骨漢の堂々たる人生を描く。

1992:6./ 254p 978-4-16-713918-6 本体 ¥480+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 競争の戦略 新訂

M. E. ポーター土岐坤 著

ダイヤモンド社 産業が違い、国が違っても競争戦略の基本原理は変わらない。 戦略論の古典と してロングセラーを続けるポーター教授の処女作。

1995:3./ 481p 978-4-478-37152-7 本体 ¥5,631+税

日本経済新聞 2016/06/05



## イノベーション・オブ・ライフ~ハーバード・ビジネススクールを巣立つ君たちへ

クレイトン・M.クリステンセン、ジェームズ・アルワース、カレン・ディロン 著 翔泳社

人生の根源的な問題を手軽に解決する方法など存在しない-。クリステンセン教授が、どうすれば幸せで充実した人生を送れるかについて語った、ハーバード・ビジネススクールの最終講義。

2012:11./ 250p 978-4-7981-2409-4 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 自助論~「こんな素晴らしい生き方ができたら!」を実現する本~

サミュエル・スマイルズ 著

三笠書房

いい人生、つまり物心ともに豊かな人生、「達成感」にあふれた人生を生きた 人々のエピソードと自己実現法を紹介する。読み継がれて 150 年、世界中で成 功者を生み続けてきた不朽のバイブル。

2013:9./ 270p 978-4-8379-5744-7 本体 ¥1,100+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 史上最大の決断~「ノルマンディー上陸作戦」を成功に導いた賢慮のリーダー シップ~

野中 郁次郎、荻野 進介 著ダイヤモンド社

連合軍を率いた「偉大なる平凡人」最高司令官アイゼンハワー、天才政治家チャーチル、猪突猛進の指揮官パットン...。ノルマンディー上陸作戦におけるリーダーたちの決断の軌跡を追った、「危機の時代」のリーダーシップ論。

日本経済新聞 2016/06/05

2014:6./ 389p 978-4-478-02345-7 本体 ¥2,200+税



#### 水の未来~グローバルリスクと日本~(岩波新書 新赤版 1597)

沖 大幹 著

岩波書店

水問題を国際社会はどのように解決しようとしているのか。貧困撲滅や持続可能性の構築とどう関係するのか。そして日本の経済活動・外交にとってグローバルリスクへの取り組みがなぜどのように大事なのかを解き明かす。

2016:3./ 9p,224p 978-4-00-431597-1 本体 ¥780+税

日本経済新聞 2016/06/05



## パークアヴェニューの妻たち

ウェンズデー・マーティン、佐竹 史子 著

講談社 ニューヨークの超高級住宅街に住む専業主婦たちの赤裸。

ニューヨークの超高級住宅街に住む専業主婦たちの赤裸々な実態を描き、全 米の話題をさらったベストセラー・ノンフィクション!! 2016:4./ 329p 978-4-06-219943-8 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 屋根裏の仏さま(CREST BOOKS)

ジュリー・オオツカ、岩本 正恵、小竹 由美子 著新潮社

「写真花嫁」としてアメリカに渡った日本の娘たち。子を産み育て、働き、ようやく 築いた平穏な暮らしも、日米開戦とともにすべてが潰え…。「わたしたち」を主語 に、一人ひとりのエピソードを綴る、痛ましくも美しい中篇小説。

2016:3./ 171p 978-4-10-590125-7 本体 ¥1,700+税

日本経済新聞 2016/06/05



# 台湾をめぐる安全保障(慶應義塾大学東アジア研究所・現代中国研究シリーズ)

安田 淳、門間 理良 著 慶應義塾大学出版会 東アジア安全保障の今後のシナリオを探る 2016:3./ 4p,244p 978-4-7664-2316-7 本体 ¥3,800+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 介護漂流~認知症事故と支えきれない家族~

山口 道宏 著

現代書館

二〇〇七年に名古屋で起きた認知症鉄道事故の裁判の経過を基に、老老介護、介護離職など在宅介護における厳しい現実と、「施設・病院から在宅へ」と掲げる政策、介護保険制度の限界により負担が強いられる実態を詳らかにする。

2016:4./ 229p 978-4-7684-3547-2 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### 中国政治~習近平時代を読み解く~

毛里 和子 著

山川出版社

中国式国家資本主義の行方、腐敗と汚職、膨大な国防費など、GDP 世界 2 位の巨大国家が今抱える問題を中国政治史の専門家が分析。

日本経済新聞 2016/06/05

2016:4./ 119p 978-4-634-64081-8 本体 ¥1,200+税



#### オビから読むブックガイド

竹内 勝巳 著 勉誠出版

邪魔にされて、捨てられて…。 そんなオビにも、著者・編集者たちの思いが詰まっている! 書店での初めての出会いを演出するオビとコピー文の魅力とともに、全 150 冊を紹介するブックガイド。

2016:3./ 293p 978-4-585-20041-3 本体 ¥2,800+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 昭和史(ちくま新書 1184)

古川 隆久 著 筑摩書房

日本はなぜ戦争に突き進んだのか。私たちは、何を失い、何を手にしたのか。 開戦から敗戦、復興へと至る激動の64年間を、第一人者が一望する決定版! 2016:5./ 406p 978-4-480-06887-3 本体 ¥1,000+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 貨幣の「新」世界史~ハンムラビ法典からビットコインまで~

カビール・セガール 著

早川書房

「お金」はいつ生まれ、いかにして私たちの人生を翻弄するようになったのか?投資銀行家の著者が脳科学、行動経済学、歴史学、宗教学、古銭学などの専門家に取材を重ね、「お金」の起源とその魔力に迫るリッチな人類史。

2016:4./ 398p 978-4-15-209611-1 本体 ¥2,100+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### 彼女に関する十二章

中島 京子 著中央公論新社

宇藤聖子(50歳・主婦)が、ふとしたことで読み始めた 60年前の「女性論」。一見古めかしい昭和の文士の随筆と聖子の日々の出来事は、不思議と響き合って…。ミドルエイジを元気にする長篇小説。『婦人公論』連載を書籍化。

2016:4./ 256p 978-4-12-004844-9 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### 見る前に跳んだ(私の履歴書)

倉本 聰 著

日本経済新聞出版社

「北の国から」「前略おふくろ様」…。もがき、ぶつかり、根っこから創った。その作品は日本人への警鐘となった。時代を画した脚本家・倉本聰が、80年の半生を原点から振り返る。『日本経済新聞』朝刊連載を大幅に加筆修正。

2016:4./ 253p 978-4-532-16988-6 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### 帝国の参謀~アンドリュー・マーシャルと米国の軍事戦略~

アンドリュー・クレピネヴィッチ、バリー・ワッツ、北川 知子 著 日経BP社

コスト強要戦略で旧ソ連を崩壊に導き、「ペンタゴンのヨーダ」と呼ばれた男、アンドリュー・マーシャル。1940年代以降のマーシャルの知の軌跡を辿り、国家安全保障と国防戦略に対する考え方の中核となる発想や構想に迫る。

日本経済新聞 2016/06/05

2016:4./ 502p 978-4-8222-5149-9 本体 ¥2,800+税



## 巨大アートビジネスの裏側~誰がムンクの「叫び」を 96 億円で落札したのか~ (文春新書 1079)

石坂 泰章 著

文藝春秋

巨大化し続けるアート市場、大型コレクションを巡る熾烈な競争-。 価格が高騰す る作品は何が違うのか?華麗なるセレブたちがしのぎを削る虚々実々の舞台裏 を、サザビーズジャパン前社長が明かす。

2016:5./251p 978-4-16-661079-2 本体 ¥830+税

日本経済新聞 2016/06/05



## 日本武術神妙記(角川ソフィア文庫 I134-1)

中里 介山 著

KADOKAWA

昭和の剣豪小説家たちのバイブルとなった名著、待望の復刊!柳生但馬守・塚 原ト伝・宮本武蔵……いまも語り継がれる剣豪伝説がどのように作られたのか 一覧できる、貴重な資料。巻末に登場人物の索引付き。

2016:5./ 441p 978-4-04-400141-4 本体 ¥1,200+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### 箸はすごい

エドワード・ワン、仙名 紀 著 柏書房

「フォーク」の国から見た不思議不可解な「箸」の世界

2016:6./ 257p 図版 12p 978-4-7601-4712-0 本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2016/06/05



#### セネカ哲学する政治家~ネロ帝宮廷の日々~

ジェイムズ・ロム、志内 一興 著

白水社

哲学者・政治家セネカを時代背景から読む

2016:4./315p,45p 978-4-560-08497-7 本体 ¥3,400+税

日本経済新聞 2016/06/05、朝日新聞 2016/06/19



#### 中国メディア戦争~ネット・中産階級・巨大企業~(NHK 出版新書 488)

ふるまい よしこ 著

NHK出版

SARS から天津爆発事故まで社会を揺るがした大事件を織り込み、「中国の報 道はプロパガンダー色」という色眼鏡越しでは見えてこない中国メディアの、そし て彼らを支える中産階級をとり巻く情報市場のダイナミズムを伝える。

2016:5./ 237p 978-4-14-088488-1 本体 ¥780+税

日本経済新聞 2016/06/05、朝日新聞 2016/06/19



#### アメリカの反知性主義

リチャード・ホーフスタッター、田村 哲夫 著 みすず書房

アメリカの知的伝統とは?知識人は民主主義の実現に貢献する力になれるのか? 政治・宗教・実業・教育・文学...。建国から現代まで、アメリカ史の地下水脈を問 うピュリッツァー賞受賞作。

日本経済新聞 2016/06/12

2003:12./138p,11p 978-4-622-07066-5 本体 ¥5,200+税



## 白檀の刑<上>(中公文庫)

莫言、吉田 富夫 著中央公論新社 日本経済新聞 2016/06/12 2010:9./ 417p 978-4-12-205366-3 本体 ¥1,095+税



#### 白檀の刑<下>(中公文庫)

莫言、吉田 富夫 著中央公論新社 日本経済新聞 2016/06/12 2010:9./ 409p 978-4-12-205367-0 本体 ¥1,095+税



#### 階級「断絶」社会アメリカ~新上流と新下流の出現~

チャールズ・マレー、橘 明美 著

草思社

経済力だけでなく、倫理観、価値観においても圧倒的な階級格差が生まれてしまったアメリカの現状を、詳細に分析。新上流階級と新下層階級の存在を指摘し、2 つの階級の断絶が社会を崩壊させると警鐘をならす。

2013:2./ 558p 978-4-7942-1958-9 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### 無私の日本人(文春文庫 い 87-3)

磯田 道史 著

文藝春秋

武士にお金を貸し、利子で郷里を潤すという事業を成し遂げた穀田屋十三郎をはじめ、儒学者・中根東里、歌人・大田垣蓮月という江戸時代を生きた3人の評伝を通し、日本人の「無私の精神」を描く。

2015:6./ 375p 978-4-16-790388-6 本体 ¥590+税



日本経済新聞 2016/06/12



## スーパーパワー~G ゼロ時代のアメリカの選択~

イアン・ブレマー 著

日本経済新聞出版社

G ゼロ時代に突入し、世界を主導する力が低下したアメリカは、他国の問題解決から手を引いてしまうのか?グローバル・リスク予測の第一人者が、世界のあらゆる地域に影響を及ぼすアメリカの外交戦略を3つの選択肢で示す。

2015:12./ 285p 978-4-532-35678-1 本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### アメリカの対日政策を読み解く

渡辺 惣樹 著

草思社

アメリカはいい国か、ずるい国か。日本人はなぜその対日政策に戸惑いつづけるのか。ペリー来航から TPP まで、そこに通底するアメリカの行動原理・ロジックを明らかにする論考集。

2016:3./ 287p 978-4-7942-2193-3 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### 中国消し去られた記録~北京特派員が見た大国の闇~

城山 英巳 著

白水社

人が突然、しかも次々消えてゆく…。「文革」を思わせる苛烈な言論弾圧が続く中国で今、一体何が起こっているのか。天安門事件の記憶から陳光誠脱出劇まで、権力と闘った人々の運命を描く戦慄のルポ。

2016:5./ 543p,4p 978-4-560-08492-2 本体 ¥3,600+税

日本経済新聞 2016/06/12



## ファシズムとは何か

ケヴィン・パスモア 著

岩波書店

現代史に破滅的影響を与えたファシズムとは何だったのか。思想的源流、イタリア・ドイツにとどまらない運動のトランスナショナル性、人種主義、ジェンダーなど、ファシズムの主要論点を解きほぐす入門書。

2016:4./ 9p,247p,11p 978-4-00-061123-7 本体 ¥2,300+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### ターミナルから荒れ地へ~「アメリカ」なき時代のアメリカ文学~

藤井 光 著

中央公論新社

21 世紀の新しいアメリカ文学を知る、刺激的な読書案内。「イシグロで焦り、アメリカを感じる」「大陸横断文学の今昔」「伯父さんと戦争」などのエッセイを収録する。作家・作品紹介および参考文献も掲載。

2016:3./ 265p 978-4-12-004833-3 本体 ¥1,850+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### 植民地を読む~「贋」日本人たちの肖像~(サピエンティア 43)

星名 宏修 著

法政大学出版局

植民地台湾の「日本人」作家らの作品を通じて、帝国日本の空想の一端を明らかにする。国民を担保するのは「国語」か旅券か血液か。

2016:4./ 17p,298p 978-4-588-60343-3 本体 ¥3,000+税

日本経済新聞 2016/06/12



## 奔走老人~あなたの村に学校をつくらせてください~

谷川 洋 著

ポプラ社

定年を前に、妻は先立ち、3人の息子たちは自立。独りで迎えた第二の人生、さあ、何をする?アジアの奥地に飛び込み、220校以上の学校をつくった元商社員の体当たりノンフィクション。

2016:5./ 230p 978-4-591-14939-3 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### パリピ経済~パーティーピープルが市場を動かす~(新潮新書 664)

原田 曜平 著

新潮社

セルカ棒、Instagram、ハロウィン…。「トレンドの火付け役」として企業も注視する「パリピ(パーティーピープル)」の全容を解明。彼らの「感度の高さ」と「情報の拡散力」から生まれた新しい消費モデルを探る。

2016:4./ 222p 978-4-10-610664-4 本体 ¥740+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### 働くことの哲学

ラース・スヴェンセン 著紀伊國屋書店出版部

現代に生きる私たちが幸福で満たされた人生を求めるうえで、仕事はどのような位置を占めるのか。國分功一郎さん推薦!

2016:4./ 262p 978-4-314-01136-5 本体 ¥1,700+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### 民藝の歴史(ちくま学芸文庫 シ38-1)

志賀 直邦 著 筑摩書房

モノだけでなく社会制度や経済活動にも美しさを求めた柳宗悦の民藝運動。 「本当の世界」を求める若者達のよりどころとなった思想を、いま振り返る。 2016:5./ 409p 978-4-480-09734-7 本体 ¥1,300+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### 日本美術のことばと絵(角川選書 571)

玉蟲 敏子 著 KADOKAWA

歌・ことばとイメージの交響が日本美術をかたちづくった!その系譜を描く。

2016:5./ 267p 978-4-04-703587-4 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2016/06/12



## クール~脳はなぜ「かっこいい」を買ってしまうのか~

スティーヴン・クウォーツ、アネット・アスプ、渡会 圭子 著日本経済新聞出版社

クールな消費がなぜグローバル経済の主要な原動力として出現したのか、クールな消費がどのように世界を形づくっているのか。"神経経済学"と"文化生物学"の考え方を活用して、消費と経済の秘密を明かす。

2016:4./ 393p 978-4-532-35691-0 本体 ¥2,000+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### 奇妙な菌類~ミクロ世界の生存戦略~(NHK 出版新書 484)

白水 貴 著

NHK出版

陸上生物 5 億年の進化が生みだした、キノコとカビの変幻自在のサバイバル術とは!?したたかな社会生活術から地球生態系を支える驚異の能力まで、菌類たちの奇妙で面白い世界を気鋭の研究者が案内する。

2016:4./ 217p 978-4-14-088484-3 本体 ¥780+税

日本経済新聞 2016/06/12



#### 研究不正~科学者の捏造、改竄、盗用~(中公新書 2373)

黒木 登志夫 著

中央公論新社

科学者たちが不正に手を染めた背景には、様々なドラマが隠されている。研究 不正はなぜ起こり、彼らはいかなる結末を迎えたか。欧米や日本、中韓などを揺るがした不正事例をとりあげながら、科学のあるべき未来を提言する。

日本経済新聞 2016/06/12

2016:4./ 6p,302p 978-4-12-102373-5 本体 ¥880+税



## アリエリー教授の人生相談室~行動経済学で解決する100の不合理~

ダン・アリエリー 著

早川書房

転職したら幸せになれる?頼まれごとはどう断るべき?意思決定や人間関係のお 悩み相談に行動経済学の第一人者が全力で回答。『ウォールストリート・ジャー ナル』連載の人気コラムをもとに書籍化。

2016:5./ 260p 978-4-15-209614-2 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2016/06/12



## 死の舞い(新潮文庫 さ-73-23)

佐伯 泰英 著

新潮社

長崎沖に出現した妖しいガレオン船。覆面の兵士が船上で舞う。妖しげな軍団 は、古着大市の準備に沸く大黒屋の前に姿を現した.....。

2016:6./390p 978-4-10-138057-5 本体 ¥670+税

日本経済新聞 2016/06/12



## 空港は誰が動かしているのか(日経プレミアシリーズ 306)

轟木 一博 著

日本経済新聞出版社

関西国際空港の経営とコンセッション(運営権売却)に携わった著者が、日本の 空港を「動かす」仕組み、直面するさまざまな課題、その解決の手段を実体験を もとに詳細に解説する。

2016:5./ 239p 978-4-532-26306-5 本体 ¥870+税 

日本経済新聞 2016/06/12



#### 東京 β~更新され続ける都市の物語~

速水 健朗 著

筑摩書房

2020 年の東京オリンピックをひかえ、いま東京は大きく姿を変えつつある。映画 や小説から「新しい東京」を読みとく都市文化論!

2016:4./ 253p 978-4-480-86443-7 本体 ¥1,400+税

日本経済新聞 2016/06/12、朝日新聞 2016/06/26



## 科学の発見

スティーヴン・ワインバーグ、赤根 洋子 著

文藝春秋

ギリシャの哲人の思索はポエムだった。そこから観察、実証による現代科学がい かに成立したか。物理学者スティーヴン・ワインバーグがテキサス大学で行って きた科学史の講義に基づいた著書の邦訳。

2016:5./ 428p 978-4-16-390457-3 本体 ¥1,950+税

日本経済新聞 2016/06/12、東京・中日新聞 2016/06/19、毎日新聞 2016/06/26



#### 18 歳選挙権ガイドブック

川上 和久 著

講談社

「18 歳選挙権」で政治が変わる。テレビでおなじみのベテラン教授が、民主主義 の歴史と18歳選挙権の本質をわかりやすく解説します。

2016:6./ 205p 978-4-06-219851-6 本体 ¥1,200+税

日本経済新聞 2016/06/12、毎日新聞 2016/06/26



#### エリック・ホッファー自伝~構想された真実~

E.ホッファー、中本 義彦 著

作品社

失明、孤独、自殺未遂、10年の放浪、そして波止場へ…。常に社会の最底辺に身を置き、働きながら読書と思索を続け、独学によって思想を築きあげた「沖仲士の哲学者」ホッファーの自伝。

2002:6./ 189p 978-4-87893-473-5 本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2016/06/19



## 中国・開封のユダヤ人

小岸 昭 著 人文書院

中国で千年生き続けたユダヤ人の物語

日本経済新聞 2016/06/19

2007:5./ 285p 978-4-409-51057-5 本体 ¥2,800+税



## 箱男 改版(新潮文庫)

安部 公房 著

新潮社

ダンボール箱を頭からすっぽりとかぶり、都市を彷徨する箱男は、覗き窓から何を見つめるのだろう。一切の帰属を捨て去り、存在証明を放棄することで彼が求め、そして得たものは?贋箱男との錯綜した関係、看護婦との絶望的な愛。

2005:5./ 246p 978-4-10-112116-1 本体 ¥520+税



日本経済新聞 2016/06/19

No Image

#### 資本論<1>(国民文庫 25)

カール・マルクス、岡崎 次郎 著 大月書店 日本経済新聞 2016/06/19 1972:3./ 415p 978-4-272-80251-7 本体 ¥1,200+税



## 限界芸術論(ちくま学芸文庫)

鶴見 俊輔 著

筑摩書房

芸術と生活の境界に位置する広大な領域、非専門的芸術家によって作られ大衆によって享受される芸術、それが「限界芸術」である。五千年前のアルタミラの壁画以来、暮らしを舞台に人々の心にわき上がり、ほとばしり、形を変えてきた限界芸術とは何か。

1999:11./ 462p 978-4-480-08525-2 本体 ¥1,300+税



日本経済新聞 2016/06/19



#### パタゴニアの野兎ランズマン回想録<下>

クロード・ランズマン、中原 毅志 著 人文書院 闘う仏知識人による自伝。高橋武智解説

日本経済新聞 2016/06/19

2016:4./ 308p 978-4-409-03092-9 本体 ¥3,200+税



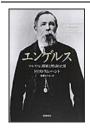
#### パタゴニアの野兎ランズマン回想録<上>

クロード・ランズマン、中原 毅志 著人文書院

ある仏知識人の波乱の半生。高橋武智解説

2016:3./ 316p 978-4-409-03091-2 本体 ¥3,200+税

日本経済新聞 2016/06/19



#### エンゲルス~マルクスに将軍と呼ばれた男~

トリストラム・ハント、東郷 えりか 著

符摩書屋

マルクス再評価の気運の中で、今日、不当に忘れられ断罪されてきた不世出の 革命家エンゲルス。彼は何を考え何をなし得たのか。その思想と人間に迫る決 定版評伝。 2016:3./ 524p 978-4-480-86132-0 本体 ¥3,900+税

日本経済新聞 2016/06/19



## モビリティ革命~自動車ビジネスを変革するエンタープライズ・アーキテクチャ

~

セバスチャン・ヴェデニフスキー、宮下 潤子 著森北出版

モビリティ産業の主役であり続けるために、自動車企業が打つべき一手は何か。 日・独で複数の自動車メーカーの変革を担ってきた IBM 技術理事が、業界の 展望を踏まえ事業転換の指針を惜しみなく紹介する。 2016:5./ 15p,340p 978-4-627-48631-7 本体 ¥4,800+税

日本経済新聞 2016/06/19



## イランの野望~浮上する「シーア派大国」~(集英社新書 0833)

鵜塚 健 著

集英社

核協議合意によって、国際社会のキープレイヤーとして浮上するイラン。欧米と 巧みに渡り合い、シリアなど中東情勢の鍵を握るこの「大国」について、元テヘラン駐在員が詳細にリポートする。 2016:5./ 206p 978-4-08-720833-7 本体 ¥720+税

日本経済新聞 2016/06/19



#### 捨てられる銀行(講談社現代新書 2371)

橋本 卓典 著

講談社

金融検査マニュアルさえクリアしていれば安泰だった金融機関に衝撃が走っている。金融庁長官が進める「金融大改革」本当の狙いとは。

2016:5./ 252p 978-4-06-288369-6 本体 ¥800+税

日本経済新聞 2016/06/19



#### 異常気象で読み解く現代史

田家康著

日本経済新聞出版社

砂塵嵐、大飢饉、「核の冬」、温暖化…。20 世紀初頭から現代にかけて起きた 気候変動・異常気象と、その背景に隠された人為の影響を、豊富な文献資料と データに基づき明らかにする。

日本経済新聞 2016/06/19

2016:4./ 335p 978-4-532-16987-9 本体 ¥1,800+税



#### 秘録 CIA の対テロ戦争~アルカイダからイスラム国まで~

マイケル・モレル、月沢 李歌子 著

朝日新聞出版

9.11、イラク戦争、ビンラディン暗殺…アメリカにとって冷戦時代以来最大の脅威・イスラム過激派に、CIA(中央情報局)はいかに立ち向かったのか。元 CIA 長官代行が内幕を詳細に明かす。

2016:5./324p 978-4-02-331504-4 本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2016/06/19



#### 時の震え 新装版

李 禹煥 著みすず書房

韓国に生まれ、若くして来日。韓国での幼年時代、日本と欧米を舞台に美術作家として辿ってきた足跡、心の風景...。作品を通じて、凝固した空間の塊の中に人間と響き合う世界を組み立てる現代美術作家が、半生を詩と文章で綴る。

2016:4./ 248p 978-4-622-07996-5 本体 ¥4,200+税

日本経済新聞 2016/06/19



## 漂流の島~江戸時代の鳥島漂流民たちを追う~

高橋 大輔 著

草思社

江戸時代、遭難して孤島に流された男たち。十数年を経て生還した彼らは、漂流生活をどう生き延びたか。探検家が7年がかりで追跡!

2016:5./350p 978-4-7942-2202-2 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2016/06/19



## プロ・トレーダー~マーケットで勝ち続ける16人の思考と技術~

ティム・ブールキン、ニコラス・マンゴー 著

日経BP社

日々マーケットと向き合いながら、長年にわたり利益を積み重ねている 16 人のプロ・トレーダーの生の声を収録。

2016:4./ 284p 978-4-8222-5063-8 本体 ¥2,200+税

日本経済新聞 2016/06/19



## チャイナギャップを見極めろ~世界から中国の「今」を斬る~

小林 一成 著

実業之日本社

"肌で感じる中国"と"報道される中国"のギャップがヒントとチャンスになる。不良 債権、ゴーストタウンはどうなる?フクシマ農民が中国に活路?南京在住ジャーナ リストが、中国の経済、政治、対外関係をリポートする。 2016:4./ 287p 978-4-408-11184-1 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2016/06/19



#### ジョン・ライドン新自伝~怒りはエナジー~

ジョン・ライドン、田村 亜紀 著

シンコーミュージック

少年時代やプライヴェート、マルコムとの解散後にも続く確執と、ようやくその決着がついての、セックス・ピストルズ再結成からツアーへと至る舞台裏など、ジョン・ライドンがあけすけに語り尽くした自伝。

2016:4./ 607p 978-4-401-64167-3 本体 ¥3,300+税

日本経済新聞 2016/06/19



#### 何度でもオールライトと歌え

後藤 正文 著ミシマ社

人気ロックバンド「ASIAN KUNG-FU GENERATION」の後藤正文が綴る爆笑エッセイ×これからの生き方論。バンドのウェブに掲載された日記から、2011.3.9 以降のものを再編集して書籍化。

2016:5./222p 978-4-903908-75-5 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2016/06/19



## 我が詩的自伝~素手で?をつかみとれ!~(講談社現代新書 2364)

吉増 剛造 著

講談社

世界的評価も高い現代日本最高の詩人が、自ら内面の軌跡と芸術の秘奥を縦横無尽に語り尽くした驚きの「詩的自伝」!!

2016:4./ 323p 978-4-06-288364-1 本体 ¥900+税

日本経済新聞 2016/06/19、東京・中日新聞 2016/06/26



#### 始祖鳥記(小学館文庫)

飯嶋 和一著

小学館

空前の災厄続きに、人心が絶望に打ちひしがれた暗黒の天明期、大空を飛ぶことに己のすべてを賭けた男がいた。その"鳥人"幸吉の生きざまに人々は奮い立ち、腐りきった公儀の悪政に敢然と立ち向かった一。

2002:11./ 509p 978-4-09-403311-3 本体 ¥695+税

日本経済新聞 2016/06/26



## カール・ポランニーの経済学入門~ポスト新自由主義時代の思想~(平凡社新書 784)

若森 みどり 著

平凡社

一元的な市場原理主義批判を超えた「人間のための経済」への想像力から、自由とは何か、良き社会とは何かを根源から問い直す意欲作。

2015:8./ 314p 978-4-582-85784-9 本体 ¥880+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### ジャンク DNA~ヒトゲノムの 98%はガラクタなのか?~

ネッサ・キャリー、中山 潤一 著丸善出版

ジャンク DNA を、様々な病気を例に紹介

2016:4./ 8p,412p 978-4-621-30003-9 本体 ¥2,800+税

日本経済新聞 2016/06/26



## 図説・ゼロからわかる日本の安全保障~歴史と国際情勢から読む安保法制の 論点~

実務教育出版

日本はどのようにして国を守っているのか?日本を取り巻く国際情勢とは?戦後から現在に至るまで、世界と日本の安全保障を概観。日本の安全保障に関する基礎知識をコンパクトに解説する。用語集、カラー地図も掲載。

日本経済新聞 2016/06/26

2016:4./ 223p 978-4-7889-1175-8 本体 ¥1,500+税



## カール・マルクス~「資本主義」と闘った社会思想家~(ちくま新書 1182)

佐々木 隆治 著

筑摩書房

カール・マルクスの理論は、今なお社会変革の最強の武器であり続けている。マルクスの実像に迫ることから、その思想の核心に迫る。

2016:4./ 263p 978-4-480-06889-7 本体 ¥860+税

日本経済新聞 2016/06/26



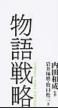
## 北極大異変(知のトレッキング叢書)

エドワード・シュトルジック、園部 哲 著 集英社インターナショナル

アメリカ・ロシア・中国など各国、石油メジャー、先住民の資源をめぐる攻防。ルール無き北極圏で未曾有の大事故が発生する!生態系に壊滅的打撃!北極の全てを伝える。角幡唯介、福岡伸一推薦!

2016:4./ 221p 978-4-7976-7322-7 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### 物語戦略

岩井 琢磨、牧口 松二 著 日経BP社 逆転・進出・生き残りー。物語を武器にする会社の戦い方とは? 2016:4./ 213p 978-4-8222-5143-7 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### 台湾とは何か(ちくま新書 1185)

野嶋 剛 著

筑摩書房

国力において圧倒的な中国・日本との関係を深化させる台湾。日中台の複雑な 三角関係を波乱の歴史、台湾の社会・政治状況から解き明かし、日本の進路を 提言。

2016:5./ 270p 978-4-480-06891-0 本体 ¥860+税

日本経済新聞 2016/06/26



## 京城のモダンガール~消費・労働・女性から見た植民地近代~

徐 智瑛 著みすず書房

1920~30 年代、資本主義が押し寄せ、恐怖と快楽が背中合わせだった植民地朝鮮の京城(現ソウル)。そこへ登場し、嘲笑された「モダンガール」に注目し、見えていなかった近代を描く韓国歴史学の書。

2016:4./391p 978-4-622-07980-4 本体 ¥4,600+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### 中国テレビ業界潮流と可能性~テレビの世界からアプローチする中華圏~

吉松 孝 著

リフレ出版

日本、中国大陸、台湾のテレビ業界を渡り歩いた著者が、自身の体験を交え、 現地のテレビ局事情、撮影等での舞台裏、アジア・メディア業界の今後の展望 などを紹介する。 2016:5./ 157p 978-4-86223-955-6 本体 ¥1,800+税

日本経済新聞 2016/06/26



## ポートランド~世界で一番住みたい街をつくる~

山崎 満広 著学芸出版社

この 10 年全米で一番住みたい都市に選ばれ続けているポートランド。コンパクトでクリエイティブ、才能が集まる街のつくり方を解説。

2016:5./239p 978-4-7615-2623-8 本体 ¥2,000+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### イレズミと日本人(平凡社新書 816)

山本 芳美 著

平凡社

近年その法的位置づけが問われるイレズミ。不良文化のイメージが先行する中、文化的想像力の変遷を辿り直し今後の対応策を提言する。

2016:6./ 221p 978-4-582-85816-7 本体 ¥820+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### 日本地図のたのしみ(ちくま文庫 い 72-5)

今尾 恵介 著

筑摩書房

地図記号の見方や古地図の味わい等、マニアならではの楽しみ方も、初心者向けにわかりやすく紹介。「机上旅行」を楽しむための地図「鑑賞」入門。

2016:6./ 312p 978-4-480-43361-9 本体 ¥780+税



日本経済新聞 2016/06/26



## なぜぼくが新国立競技場をつくるのか~建築家・隈研吾の覚悟~

隈 研吾 著

日経BP社

世界は「受け身」で戦う、コンクリートより木を使う、議論はしない…。"火中の栗" 新国立プロジェクトを射止めた建築家・隈研吾が、仕事の哲学を語る。茂木健一郎との2万字対談も収録。

2016:5./209p 978-4-8222-5152-9 本体 ¥1,500+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### 日本の革新者たち~100人の未来創造と地方創生への挑戦~

齊藤 義明 著

ビーエヌエヌ新社

革新的な事業モデルを生み出した 100 人の起業家との対話により、イノベーション・パターンを抽出。野村総合研究所が革新者たちと挑む地方創生プロジェクトの最前線も公開。『ダイヤモンド・オンライン』掲載に加筆し書籍化。

2016:6./ 239p 978-4-8025-1027-1 本体 ¥2,000+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### なぜ、あなたの仕事は終わらないのか~スピードは最強の武器である~

中島 聡 著

文響社

【世界を一変させた Windows95 の設計思想を生み出した伝説の日本人が教える人生を制するスピード仕事術】

2016:6./ 287p 978-4-905073-41-3 本体 ¥1,380+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### ささやかな手記(HAYAKAWA POCKET MYSTERY BOOKS 1908)

サンドリーヌ・コレット 著

早川書房

ある事情から、人目を避けて南フランスの田舎の民宿に滞在していたテオは、廃屋めいた家に暮らす老兄弟によって囚われの身となってしまう。酷使され心身ともに衰弱していくテオはある日、老兄弟の隙をついて脱出を試みるが...。

2016:6./ 270p 978-4-15-001908-2 本体 ¥1,600+税

日本経済新聞 2016/06/26



## グーグルマップの社会学~ググられる地図の正体~(光文社新書 825)

松岡 慧祐 著

光文社

「見たいものしか見ない」地図ーグーグルマップによって、わたしたちの世界は本当に広がったのか?社会はよく見えるようになったのか?新進気鋭の社会学者による、新しい地図論。

2016:6./ 237p 978-4-334-03928-8 本体 ¥740+税

日本経済新聞 2016/06/26



## 未到~奇跡の一年~(ベスト新書 524)

岡崎 慎司 著ベストセラーズ

「降格候補」だったサッカーチーム、レスター・シティはいかにして歴史的快挙を達成したのか。契約書にサインをした瞬間から、プレミアリーグ制覇、リーグ最終節まで、岡崎慎司がプレミアリーグ1年目の心情と出来事を記す。

2016:6./ 251p 978-4-584-12524-3 本体 ¥780+税

日本経済新聞 2016/06/26



#### 白夜の爺スナイパー(集英社文庫 ミ4-1)

デレク・B.ミラー 著

集英社

82 歳のシェルドンは、孫娘夫婦と暮らすため、ニューヨークから嫌々ノルウェーに移ってきた。周囲を振り回す生活を送っていたが、ある日、母親を殺された少年を守る羽目に陥る。彼らを待ち受ける意外な運命とは...。

2016:5./ 423p 978-4-08-760721-5 本体 ¥1,000+税

毎日新聞 2016/06/04



## ショットガン・ロード~Shiomi and Ibuki~

深町 秋生 著朝日新聞出版

暴力団幹部を殺害した"忍足チーム"を粛清するため、チームに所属していた汐見と殺された幹部の息子が駆り出されるが、事態は思わぬ展開に…。『小説トリッパー』連載を書籍化。

2016:5./ 497p 978-4-02-251382-3 本体 ¥1,800+税

毎日新聞 2016/06/04



#### 希望の声~アラン・クレメンツとの対話~ 増補版

アウンサンスーチー、アラン・クレメンツ、大石 幹夫 著

岩波書店

民主化運動の精神的支柱である、アウンサンスーチーへのロング・インタビュー。2007年ビルマでの全国的な抗議デモの中心人物へのインタビューも収録した増補版。

2008:9./ 354p,18p 978-4-00-022569-4 本体 ¥2,300+税



#### 告白的女性論(ちくま文庫)

北原 武夫 著 筑摩書房

フランス・モラリストに親しんだ著者が、「恋愛中の女性のつく嘘は何を意味しているか」「男性と女性の未練がましさは何処が違うのか」「悪女のもつ魅惑力の源泉は何処にあるのか」など三十の視点から、諧謔に富んだ筆致で女性の深奥に迫る。

2009:10./ 270p 978-4-480-42648-2 本体 ¥800+税

毎日新聞 2016/06/05

No Image

## アウンサンスーチー演説集(みすずライブラリー)

アウン・サン・スー・チー、伊野憲治 著

みすず書房

91 年、アジアの女性として初めてノーベル平和賞を受賞したアウンサンスーチー。彼女はミャンマーの民衆に何を語り、訴えたのだろう。88 年 8 月-翌年 7 月 28 編と95 年 11 月の 1 編。詳細な解説付き。

1996:9./ 350p 978-4-622-05001-8 本体 ¥2,800+税

毎日新聞 2016/06/05



#### アウンサンスーチーへの手紙

大津 典子 著每日新聞出版

オックスフォードでの日々、囚われの身、夫との別れ…。アウンサンスーチーとその家族を38年間見守り、支え続けた日本人女性が「ビルマの聖像」の素顔を綴る。ビルマへの旅の記録も収める。

2012:11./ 254p 978-4-620-32153-0 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2016/06/05



#### 石川啄木

ドナルド・キーン、角地 幸男 著

新潮社

自ら「故郷」と呼んだ渋民村。北海道での漂泊生活。金田一京助との厚い友情。 膨大な資料をもとに、現代歌人の先駆となった石川啄木の生涯をたどる渾身の 評伝。『新潮』掲載を単行本化。

2016:2./ 375p 978-4-10-331709-8 本体 ¥2,200+税

毎日新聞 2016/06/05



#### 「私」を受け容れて生きる~父と母の娘~

末盛 千枝子 著

新潮社

戦争、貧しさ、夫の突然死、息子の難病、故郷岩手での震災。何があっても、「私」という人生から逃げずに生きる著者の、自伝エッセイ。『波』連載「父と母の娘」を改題し、加筆・修正して単行本化。

2016:3./ 284p 978-4-10-340021-9 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2016/06/05



## 台湾と尖閣ナショナリズム~中華民族主義の実像~

本田 善彦 著

岩波書店

尖閣諸島(釣魚台)の領有権を主張する台湾の「保釣」運動。その発生から今に 至る経緯をたどり、関係者への丹念なインタビューをもとに中華圏に通底する思 潮や複雑にからみあう運動の実相に迫る。『世界』連載に加筆し書籍化。

978-4-00-061114-5 本体 ¥2,400+税 \* 9 7 8 4 0 0 0 6 1 1 1 4 5 \*

2016:4./ 10p,208p



#### 謎の女幽蘭~古本屋「芳雅堂」の探索帳より~

出久根 達郎 著 筑摩書房

謎の女・本荘幽蘭。それを調べる女子大生や資料を集める古本屋。やがて周辺には戦前の特高警察の姿や贋作グループなど気配が漂い始める。著者得意の古本小説!

2016:3./225p 978-4-480-80463-1 本体 ¥1,700+税

毎日新聞 2016/06/05



## 素晴らしいアメリカ野球(新潮文庫 む-6-4)

フィリップ・ロス 著

新潮社

審判を殺そうとした監督、アル中の一塁手…。架空の球団の珍道中を描きつつ、アメリカの夢と神話を痛快に笑い飛ばした米文学屈指の問題作が復刊。詳細な注釈、井上ひさしの解説、村上春樹×柴田元幸の解説セッションも収録。

2016:5./ 697p 978-4-10-220041-4 本体 ¥990+税

毎日新聞 2016/06/05



#### 田園回帰がひらく未来~農山村再生の最前線~(岩波ブックレット No.950)

小田切 徳美、広井 良典、大江 正章、藤山 浩 著

岩波書店

欧米に数十年遅れて動き始めた日本の「田園回帰」は、単なる人口逆流ではない。地元の内発的な地域づくりに?がり、都市と農山村の共生をも導いている。若者が牽引する地方移住の現状と背景、展望を開くシンポジウム記録。

2016:5./ 69p 978-4-00-270950-5 本体 ¥580+税

毎日新聞 2016/06/05



分功一郎

#### 民主主義を直感するために(犀の教室)

國分 功一郎 著

晶文社

パリのデモから辺野古の海まで、さまざまな政治の現場を歩き、対話し、考えた哲学者の思索の軌跡。

978-4-7949-6823-4 本体 ¥1,500+税

2016:4./ 273p

毎日新聞 2016/06/05



## <ジャック・デリダ>入門講義

仲正 昌樹 著 作品社

デリダの著作を精読し、脱構築、差延、代補といった独自の用語を丁寧に解説。 彼がいったい何に"拘り続けたか"を明らかにする。2014 年~2015 年に連合設 計社市谷建築事務所で行われた全7回の連続講義をもとに書籍化。 2016:4./ 441p 978-4-86182-578-1 本体 ¥2,000+税

毎日新聞 2016/06/05



#### 遙かなるグルクン(NATIONAL GEOGRAPHIC)

中村 征夫 著

日経ナショナルジオグラフィック社

沖縄の県魚であり、県民にもっとも親しまれている魚「グルクン」。船団を組み、魚を追いこんでいく伝統的な漁「アギヤー」を 30 年にわたり記録したモノクロ写真集。

毎日新聞 2016/06/05

2016:4./ 143p 978-4-86313-347-1 本体 ¥3,400+税



#### 小説王

早見 和真 著 小学館

三流編集者・俊太郎と売れない作家・豊隆。幼馴染みのふたりが起死回生のために、出版界にしかけた壮大なケンカ!全国の書店をザワつかせた激熱エンタテインメント。『STORY BOX』連載に加筆改稿を行い単行本化。

2016:5./302p 978-4-09-386440-4 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2016/06/05



#### 一首のものがたり〜短歌が生まれるとき〜

加古 陽治 著東京新聞出版部

短歌にはドラマがある-。短歌に秘められた世界を見ようと、粘り強く取材した、新聞記者で歌詠みの著者ならではのペンが織りなす、27 の短歌ものがたり。『東京新聞』夕刊の不定期連載を加筆・再編集。

2016:4./ 197p 978-4-8083-1011-0 本体 ¥1,300+税

毎日新聞 2016/06/05



## ガルブレイス~アメリカ資本主義との格闘~(岩波新書 新赤版 1593)

伊東 光晴 著

岩波書店

リベラルで革新的な思想を持ち続けた経済学者ガルブレイス。20 世紀アメリカを代表する「経済学の巨人」は何と闘い続けたのか?「経済学のパラダイムの転換」などの要素を備えた彼の主要著作を読み解く。

978-4-00-431593-3 本体 ¥800+税

2016:3./ 13p,216p,8p

毎日新聞 2016/06/05、朝日新聞 2016/06/12、日本経済新聞 2016/06/26



#### 近代詩から現代詩へ~明治、大正、昭和の詩人~(詩の森文庫 004)

鮎川 信夫 著

思潮社

戦後詩の理論的主導者による「近代詩から現代詩」を代表する 49 詩人と 54 の 詩篇の鑑賞の書。「詩に何を求めるか」のまえに「詩とはどういうものだったか」を 点検、実証する。1966 年刊「詩の見方」を元版として再構成。

2005:1./ 179p 978-4-7837-1704-1 本体 ¥980+税

毎日新聞 2016/06/12

No Image

#### やわらかな心をもつ~ぼくたちふたりの運・鈍・根~(新潮文庫)

小沢征爾、広中平祐 著

新潮社

我々に最も必要なのはナイーブな精神とオリジナリティ、即ち〈やわらかな心〉だ。芸術・学問から教育問題まで率直自由に語り合う。

1984:10./ 344p 978-4-10-122804-4 本体 ¥630+税

毎日新聞 2016/06/12

No Image

#### 淀川さんと横尾さん~二人でヨの字~(ちくま文庫)

淀川 長治、横尾 忠則 著

筑摩書房

淀川長治と横尾忠則という異色顔合わせによる連続対談。映画、美術はもちろん、歌舞伎、霊魂へと話はコロコロととどまることなく転がってゆく。

毎日新聞 2016/06/12

1999:5./ 335p 978-4-480-03479-3 本体 ¥720+税



## 戦後詩~ユリシーズの不在~(講談社文芸文庫 て B4)

寺山 修司 著

講談社

短歌、俳句、演劇等あらゆる芸術に卓越した不世出の表現者が、同時代の詩と 詩人について綴る詩論。ジャンル、権威を排し、透徹した批評眼のみで勝負す る名著。

2013:8./ 253p 978-4-06-290205-2 本体 ¥1,300+税

毎日新聞 2016/06/12



## 奄美群島の自然史学~亜熱帯島嶼の生物多様性~

水田 拓著

東海大学出版部

世界に誇るべき生物多様性を有する亜熱帯島嶼域、奄美群島。琉球列島の動物の起源、奄美群島固有のクワガタムシ類の自然史、トゲネズミ類の生息状況…。辺境の地、奄美から自然史研究の成果を紹介する。

2016:2./ 10p,388p 978-4-486-02088-2 本体 ¥4,500+税

毎日新聞 2016/06/12



## 武満徹・音楽創造への旅

立花 隆 著

文藝春秋

恋愛、青春、人生から創作の秘密まで、日本音楽界の巨星・武満徹に、知の巨人・立花隆が迫った、前代未聞の傑作ノンフィクション。『文學界』連載を単行本化。

2016:2./ 781p 978-4-16-390409-2 本体 ¥4,000+税

毎日新聞 2016/06/12



#### 茅花流しの診療所

若倉 雅登 著

青志社

わずか 19 歳で医師になった明治の女医、尾崎マサノの熱き波乱の生涯-。母校で医師として活躍しながら女性の地位向上や、また後に村医として地域医療に貢献した才女の魂と、はかなき命の物語。書き下ろし医療小説第 2 弾。

978-4-86590-024-8 本体 ¥1,400+税

2016:2./ 229p

毎日新聞 2016/06/12



#### 解体新書 復刻版

西村書店集部 編

ヨハン・アダム・クルムス 著

西村書店

西村書店 100 周年記念出版。日本の医学の礎となった「かけがえのない 1 冊」。堂々 完全復刻!

2016:3./ 284p 978-4-89013-463-2 本体 ¥3,000+税

毎日新聞 2016/06/12



## 妄想と強迫~フランス世紀末短編集~

エドゥアール・デュジャルダン、萩原 茂久 著

彩流社

母が狂っていたという過去を知り、自らも狂うのではないかと恐れ続け…。「近づく狂気」をはじめ、狂人の内部が覗き見られる悪魔的短編小説 13 編を収録。妄想と強迫観念に追いつめられる精神を、怪才・デュジャルダンが描く。

毎日新聞 2016/06/12

2016:4./ 182p 978-4-7791-2227-9 本体 ¥2,000+税



#### チョムスキー言語の科学~ことば・心・人間本性~

チョムスキー、J.マッギルヴレイ、成田 広樹 著

岩波書店

なぜ我々人間はことばを持つのか。我々はことばで何を語るのか。人間の認識の限界に挑み続けてきた言語科学者チョムスキーが、旧友の哲学者を前に、あくなき問いを語る。言語、科学、心、道徳、人間本性をめぐるインタビュー。

2016:5./ 6p,324p,20p 978-4-00-061120-6 本体 ¥3,600+税

毎日新聞 2016/06/12



## おいしい数学~証明の味はパイの味~

ジム・ヘンリー、水原 文 著

岩波書店

料理をするとき味見をしながら、あれこれと工夫するように、数学も試行錯誤して解いていきます。できあがった料理も答もあなただけのオリジナル。面白いパズルやレシピの実例を伴って、数学と料理の類似・相違を解説します。

2016:4./ 12p,201p 978-4-00-005130-9 本体 ¥2,300+税

毎日新聞 2016/06/12



#### サンチョ・パンサの帰郷~石原吉郎詩集~(思潮ライブラリー)

石原 吉郎 著

思潮社

しずかな肩には 声だけがならぶのでない 声よりも近く 敵がならぶのだ(「位置」より) 失語と沈黙のはざまで書き記しえたもの-。名篇ぞろいの石原吉郎の第1 詩集を、1963 年初版時の体裁で復刻。

2016:3./ 144p 978-4-7837-3515-1 本体 ¥2,400+税

毎日新聞 2016/06/12



## フィボナッチ~アラビア数学から西洋中世数学へ~(双書・大数学者の数学 15)

三浦 伸夫 著現代数学社

フィボナッチの数学をその背景となるギリシャ数学、アラビア数学、ユダヤ数学をも振り返りながら紹介。さらにフィボナッチの数学がルネサンス期の数学にどのような影響を与えたかにも触れる。

978-4-7687-0449-3 本体 ¥2,800+税

2016:3./ 9p,377p

毎日新聞 2016/06/12



#### 外骨戦中日記

吉野 孝雄 著河出書房新社

明治大正期には言論界で暴れた外骨だが、戦時中は完全に沈黙を守った。知られざる戦中日記から見えてくる真に恐ろしい時代とは?

2016:5./ 267p 978-4-309-02468-4 本体 ¥2,000+税

毎日新聞 2016/06/12



#### ガザの空の下~それでも明日は来るし人は生きる~

藤原 亮司 著インプレス

過酷な紛争地にも、私たちと同じ日常があり、人生がある。だがそれはある日突然破壊され、人々の明日が失われ…。長年パレスチナを取材してきたジャーナリストによる入魂のルポルタージュ。写真と映像を閲覧できる URL 掲載。

978-4-8443-7724-5 本体 ¥1,800+税

2016:5./300p



#### 老生

賈 平凹、吉田 富夫 著

中央公論新社

百数十年の生々流転を凝視した弔い師が唱うのは、中国現代史への哀切な引導歌。40年代の国共内戦期、共産党政権による土地改革、文化大革命、経済成長期を背景にした4つの物語で構成される長編小説。

2016:4./ 520p 978-4-12-004848-7 本体 ¥3,700+税

毎日新聞 2016/06/12、日本経済新聞 2016/06/19、産経新聞 2016/06/26



#### 聊斎志異 新版(岩波少年文庫)

蒲 松齢、立間 祥介 著

岩波書店

こおろぎになった少年、菊の精の姉弟、豆つぶのように小さい犬ー人間と幽霊・妖精・動物たちとの不思議な交流を描いた中国清時代の短篇集から 31 編を選んだ。

2000:6./ 282p 978-4-00-114507-6 本体 ¥680+税

毎日新聞 2016/06/19



## 古事記物語 新版(角川ソフィア文庫)

鈴木 三重吉 著

角川書店

大正に創刊され、児童文学運動の魁となった児童雑誌「赤い鳥」に掲載された 歴史童話。愛する妻イザナミを探すイザナギの物語「女神の死」をはじめ、日本 の神話世界や天皇の事績をわかりやすい文体で紹介。

2003:1./ 246p 978-4-04-102305-1 本体 ¥590+税

毎日新聞 2016/06/19



#### 苦海浄土~わが水俣病~ 新装版(講談社文庫)

石牟礼 道子 著

講談社

工場廃水の水銀が引き起こした文明の病・水俣病。この地に育った著者は、患者とその家族の苦しみを自らのものとして、壮絶かつ清冽(せいれつ)な記録を綴った。本作は、世に出て 30 数年を経たいまなお、極限状況にあっても輝きを失わない人間の尊厳を訴えてやまない。

2004:7./ 416p 978-4-06-274815-5 本体 ¥690+税

毎日新聞 2016/06/19



## 逝きし世の面影(平凡社ライブラリー)

渡辺 京二 著

平凡社

昭和を問うなら開国を問え。そのためには開国以前の文明を問え……。幕末から明治に日本を訪れた、異邦人による訪日記を読破。日本近代が失ったものの意味を根本から問い直した超大作。

2005:9./ 604p 978-4-582-76552-6 本体 ¥1,900+税

毎日新聞 2016/06/19



#### 百年の孤独(Obra de Garc?a M?rquez)

G. ガルシア=マルケス、鼓 直 著

新潮社

蜃気楼の村マコンド。その草創、隆盛、衰退、ついには廃墟と化すまでのめくるめく 100 年を通じて、村の開拓者一族ブエンディア家に受け継がれた孤独の深淵。 20 世紀後半の世界文学を力強く牽引した怒涛の人間劇場。

毎日新聞 2016/06/19

2006:12./ 492p 978-4-10-509011-1 本体 ¥2,800+税

# No Image

#### センゴク天正記<2>(ヤンマガ KC スペシャッル)

宮下英樹 著

講談社

織田弾正忠信長史上最も強悍にして最も壮絶な男。合戦場における主力武器 は、弓から鉄砲へ一日本の合戦が大きな転換点を迎えようとしていた激動の時 代。武田、本願寺ら巨大勢力によって信長包囲網が完成されつつある中、織田 軍の"時間との戦い"が始まる!!

2008:8./ 224p 978-4-06-361710-8 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19

No Image

## センゴク天正記<6>(ヤンマガ KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

最先端の史料・取材によって描かれる[真説・手取川の合戦]、最新解釈!!信長 の越前侵攻によって、窮地に立たされた本願寺顕如は信長打倒の切り札とし て、戦国最強の傭兵集団・雑賀衆に協力を要請するのだったー。

2009:8./ 208p 978-4-06-361814-3 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19

# No Image

## センゴク天正記<7>(ヤンマガ KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

上杉謙信は信長との同盟を破り越中加賀の本願寺と手を結んだ。ここに"越賀 一和"が成立し、信長は再び包囲網に囲まれた。これを突破すべく信長は、本 願寺の武力を支える戦国最強の鉄砲衆・雑賀の攻略へと乗り出した!!

2009:11./ 224p 978-4-06-361836-5 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19

# No Image

#### センゴク天正記<8>(ヤンマガ KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

包囲された七尾城を救援すべく、ついに信長は兵を挙げた。総大将・柴田勝家 率いる軍勢は、上杉謙信の勢力圏内へと侵攻。戦国史上においてただ一度、 織田と上杉が直接ぶつかり合う"手取川の合戦"は間近に迫った!!

2010:3./ 224p 978-4-06-361873-0 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19

# No Image

#### センゴク天正記<9>(ヤンマガ KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

七尾城救援のため手取川を渡った織田軍だったが、軍神・上杉謙信率いる軍 勢によって七尾城はすでに陥落していた。さらに、激しく氾濫する手取川の濁流 によって退路を完全に断たれた織田軍...。

2010:6./ 224p 978-4-06-361899-0 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19



#### 世界終末戦争

マリオ・バルガス=リョサ 著

新潮社

19 世紀末、ブラジルの辺境を遍歴する説教者と彼を聖者と仰ぐ者たちは、やが て安住の楽園を築く。そんな彼らに叛逆者の烙印を押し、軍隊を送り込む中央 政府。過酷で不寛容な死闘の果てに、人々が見たものは...。



## センゴク天正記<10>(ヤングマガジン KC スペシャル)

宮下英樹 著

No Image 講談社 総田宏

織田家は西国へと戦線を拡大、羽柴秀吉による播磨平定戦は容易に完遂されるかと思われた。だが突如、三木城主・別所長治が織田家に反旗を翻し、戦局は一変。

2011:4./216p 978-4-06-382019-5 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19

## センゴク天正記<11>(ヤングマガジン KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

播州攻略編、最高潮!!羽柴秀吉の築いた幾重もの付城群が、三木城主・別所 長治を追い詰めてゆく。一方、竹中半兵衛の病状が刻一刻と悪化してゆく中、 仙石にも、上津城奪取という重大な使命が課せられるのだった。 2011:8./ 224p 978-4-06-382061-4 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19

## センゴク天正記<12>(ヤングマガジン KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

No Image file

No Image

仙石らが補給路の分断に尽力する中、三木城は兵糧攻めにより陥落寸前…。 羽柴秀吉の播州攻略は大詰めを迎える!一方、信長の総攻撃開始の風聞に石 山本願寺は大きく揺れていた…。

978-4-06-382105-5 本体 ¥552+税

2011:11./ 224p

毎日新聞 2016/06/19

#### センゴク天正記<13>(ヤングマガジン KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

No Image

No Image

No Image

[中国攻略編、開帳!!毛利家は如何にして西国の覇者となったのか...!?]下剋上による競争が激化し、揺れる織田家中...。過酷なる出世争いの中で生き残るべく、羽柴秀吉は、山陰山陽の覇者・毛利家との全面戦争に着手する...!!

2012:2./224p 978-4-06-382130-7 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19

#### センゴク天正記<14>(ヤングマガジン KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

羽柴秀吉の軍勢二万が、因幡鳥取城を包囲した。一方、孤立した鳥取城中を 東ねるは、毛利家随一の名将・吉川経家。 互いの顔が見えるほどの至近距離に 対陣した名将同士が、かつてない"補給合戦"に挑む!! 2012:5./ 224p 978-4-06-382169-7 本体 ¥552+税

毎日新聞 2016/06/19

#### センゴク天正記<15>(ヤングマガジン KC スペシャル)

宮下英樹 著

講談社

合戦の勝利を重ねる織田信長は、ついに武田勝頼の本拠である甲斐国への侵攻を宣言した!!急速に巨大化する織田家は、もはや誰にも止められないのか…。長篠の激戦より六年半の時を経て、織田・武田の決戦が始まる!!

2012:10./ 224p 978-4-06-382223-6 本体 ¥552+税



#### 織田信長(人物叢書 新装版 通巻 272)

日本歴史学会 編 池上 裕子 著 吉川弘文館 革命児のごとく英雄視する後世の評価を再考 2012:12./ 16p,302p 978-4-642-05265-8 本体 ¥2,300+税

毎日新聞 2016/06/19



## 気になる科学~調べて、悩んで、考える~

元村 有希子 著每日新聞出版

微生物と巻き寿司、牛はなぜ北を向く、宇宙へ行く意味、薬指と男らしさ…。 気になる理由を追いかけて、今日も私は現場に行くのだ。 『毎日新聞』の名物科学記者によるコラムを収録。

2012:12./ 327p 978-4-620-32121-9 本体 ¥1,500+税

毎日新聞 2016/06/19



## 妹の力 新版(角川ソフィア文庫 SP J-102-14)

柳田 国男 著角川学芸出版

かつて女性には神秘の力があるとされ、祭祀を取り仕切り、信仰の対象にもなっていた。女性に託されていたものとはなにか。全国の民間伝承や神話などを丹 念に検証し、担っていた役割を明らかにする。

2013:7./ 355p 978-4-04-408316-8 本体 ¥743+税

毎日新聞 2016/06/19



## ブラックライダー

東山 彰良 著新潮社

地球の歴史が一度終わったあと再び始まった世界。人を食糧とする者とそれを許さない者。蔓延する蟲。そして突き抜けた絶望の先に咲く、希望の花-。無敵の想像力でフクシマ以後の荒野を幻視する、黙示録エンターテインメント。

2013:9./ 604p 978-4-10-334651-7 本体 ¥2,600+税

毎日新聞 2016/06/19



## 織田信長(ちくま新書 1093)

神田 千里 著 筑摩書房

「革命児」と言われる織田信長だが、実は伝統的権威と協調し、諸大名との共存をも視野に入れ、世間の評判や常識にも敏感だった。中世的な価値観が近世へと向けて大きく変化する戦国時代を生きた、信長の真の姿を描く。

2014:10./ 237p 978-4-480-06789-0 本体 ¥800+税

毎日新聞 2016/06/19



#### 流

東山 彰良 著講談社

青春は、謎と輝きに満ちている―。台湾生まれ、日本育ち。超弩級の才能が放 つ書き下ろし長編。友情と恋、流浪と決断の圧倒的物語。

978-4-06-219485-3 本体 ¥1,600+税 \* 9 7 8 4 0 6 2 1 9 4 8 5 3 \*

2015:5./403p



#### オープンダイアローグとは何か

医学書院

精神医療を刷新するアプローチ「オープンダイアローグ」。その発展と普及に寄 与してきたヤーコ・セイックラ教授の論文 3 本の翻訳をメインに、オープンダイア ローグの概略、実践の背景にある考え方、思想、具体的な手法を解説。

978-4-260-02403-7 本体 ¥1,800+税

2015:6./ 205p

毎日新聞 2016/06/19



## オープンダイアローグ

ヤーコ・セイックラ、トム・エーリク・アーンキル 著 日本評論社

フィンランド発、急性期精神病に 24 時間以内に介入し、対話中心で治療する 実例とシステムを紹介した初の基本的テキストの決定版!

2016:3./ 14p,231p 978-4-535-98421-9 本体 ¥2,200+税

毎日新聞 2016/06/19



## 渡辺京二(言視舎評伝選)

三浦 小太郎 著

言視舎

人類史のスパンで世界史を見据える歴史思想家の全貌。渡辺京二の初期から 現在に至る全著作を読み解き、その秘密に迫る本邦初の評伝。

2016:3./394p 978-4-86565-048-8 本体 ¥3,800+税



毎日新聞 2016/06/19



## コルトレーン(ele-king books)

パオロ・パリージ 著

Pヴァイン

ジョン・コルトレーンーその少年時代、軍隊時代、薬物依存、政治活動、そして 恋愛と数々の伝説的レコーディング、その常軌を逸した生き方や時代、自らの 背景を形成した重大な歴史の出来事を浮かび上がらせる。

2016:3./ 127p 978-4-907276-52-2 本体 ¥1,850+税

毎日新聞 2016/06/19



#### 戦国夜話(新潮新書 666)

本郷 和人 著

新潮社

少し違った視点で見れば誰もが知っている戦も新たな面が見えてくる。「関ケ原 の戦い」で日本は平和な国となるのか、再び群雄割拠の時代に戻るのか。戦国 最大の決戦前後の複雑な人間模様を描き出す。『週刊新潮』連載を書籍化。

2016:4./ 254p 978-4-10-610666-8 本体 ¥780+税

毎日新聞 2016/06/19



#### 「奇跡の自然」の守りかた~三浦半島・小網代の谷から~(ちくまプリマー新書 254)

岸 由二、柳瀬 博一 著

筑摩書房

笹を刈ったり、水の流れを作ったり、人が手をかけなければ自然は守れない。流 域を丸ごと保全した「小網代の森」の活動を紹介し、自然保護のあり方を考え る。

2016:5./ 201p 図版 16p 978-4-480-68958-0 本体 ¥880+税



#### 自由の思想史~市場とデモクラシーは擁護できるか~(新潮選書)

猪木 武徳 著

新潮社

自由は本当に「善きもの」か。経済学の泰斗が、古代ギリシアから啓蒙時代、近代日本までの歴史を総覧し、自由社会のあり方を考える。

2016:5./239p 978-4-10-603785-6 本体 ¥1,300+税

毎日新聞 2016/06/19



## 坪内稔典百句

稔典百句製作委員会 編

創風社出版

「表現されているままに読む・作者を知らなくても読める」俳句鑑賞。口ずさむ言葉の魅力とあふれる遊び心で俳句に誘う坪内稔典の百句

2016:5./ 140p 978-4-86037-227-9 本体 ¥800+税

毎日新聞 2016/06/19



#### 気になる科学~調べて、悩んで、考える~(中経の文庫 C23)

元村 有希子 著 KADOKAWA

理系嫌いがなくなる!最新科学エッセー

2016:6./312p 978-4-04-601325-5 本体 ¥640+税

\* 9 7 8 4 0 4 6 0 1 3 2 5 5 \*

毎日新聞 2016/06/19



## ウィルソンが見た鹿児島~プラント・ハンターの足跡を追って~

古居 智子 著南方新社

1914 年 2 月、植物界の巨人、E.H.ウィルソンは、桜島大噴火直後の鹿児島に足を踏み入れた。伝説のプラント・ハンターのカメラが捉えた鹿児島の自然を追い、100 年の記憶をたどる。英訳付き。見返しに地図あり。

2016:5./ 159p 978-4-86124-337-0 本体 ¥2,500+税

毎日新聞 2016/06/19



#### 罪の終わり

東山 彰良 著

新潮社

これが進化だ!東山彰良三日会わざれば刮目して見よ。読書界を席巻した『流』ショックから一年。直木賞受賞後初の書き下ろし長編。

2016:5./ 277p 978-4-10-334652-4 本体 ¥1,500+税

毎日新聞 2016/06/19、読売新聞 2016/06/26



#### 〈出雲〉という思想~近代日本の抹殺された神々~(講談社学術文庫)

原 武史 著

講談社

明治国家における「国体」「近代天皇制」の確立は、〈伊勢〉=国家神道の勝利であった。その陰で闇に葬られたもう 1 つの神道・〈出雲〉。スサノヲやオホクニヌシを主宰神とするこの神学は、復古神道の流れに属しながら、なぜ抹殺されたのか。

2001:10./ 279p 978-4-06-159516-3 本体 ¥960+税



#### 鎮守の森の物語~もうひとつの都市の緑~

上田 篤 著 思文閣出版

鎮守の森は心の故郷。森の気を吸い、緑と土に触れ、山の命の水を飲むー。大阪万博の会場計画に「お祭り広場」として鎮守の森の概念を取り込んで以来、30年以上に亘り津軽から沖縄まで調査・研究にあたってきた著者の総決算。

2003:6./ 297p 978-4-7842-1155-5 本体 ¥1,700+税

毎日新聞 2016/06/26



## 「森の長城」が日本を救う~列島の海岸線を「いのちの森」でつなごう!~

宮脇 昭著

河出書房新社

世界中に木を植え続けてきた著者が、震災ガレキの上に「いのちの森」をつくること、すべての海岸線を本物の森でつなぐことを訴える。

2012:3./ 198p 図版 14p 978-4-309-02097-6 本体 ¥1,600+税

毎日新聞 2016/06/26



## 記念植樹と日本近代~林学者本多静六の思想と事績~(日文研叢書)

岡本 貴久子 著

思文閣出版

近代日本で行われた「記念植樹」。時代背景と照合しながら、活動の主導的立場にあった林学者・本多静六に注目し、彼の生家の富士山信仰・不二道の思想的影響も視野に入れながら、近代国家形成のあゆみに記念植樹を位置づける。

2016:4./ 6p,543p,13p 978-4-7842-1843-1 本体 ¥9,000+税

\* 9 7 8 4 7 8 4 2 1 8 4 3 1 \*

毎日新聞 2016/06/26



#### 志は高く目線は低く~未来を切り拓く若者たちへ~

久保利 英明 著

財界研究所

1968 年 4 月、司法試験に合格したばかりの 23 才の東大生が単身、リュックと寝袋を担いで横浜港を出発した-。約 50 年前のユーラシア・アフリカ放浪の旅を、手帳や日記をベースに記憶を呼び起こし再現する。

2016:2./ 202p 978-4-87932-113-8 本体 ¥1,500+税

毎日新聞 2016/06/26



#### 「文壇」の崩壊(講談社文芸文庫 とJ1)

坪内 祐三 編十返 肇 著

講談社

リアルタイムで見据えた昭和文学史を始め、軽妙にして平易な文章で文学史、 文壇史を精確にとらえた文業に新たに光を当てる一書。 2016:4./ 326p 978-4-06-290307-3 本体 ¥1,500+税

毎日新聞 2016/06/26



#### いとの森の家(TEENS' BEST SELECTIONS 39)

東直子著

ポプラ社

田舎に引っ越してきた加奈子は、森の中でおハルさんという笑顔の素敵なおばあさんと出会う。深い森がはぐくんだ命の記憶を、少女のまなざしで瑞々しく描いた物語。

毎日新聞 2016/06/26

2016:6./ 249p 978-4-591-15052-8 本体 ¥1,400+税



#### 長渕剛論~歌え、歌い殺される明日まで~

杉田 俊介 著每日新聞出版

この国の「男性」や「日本人」が抱えた矛盾を、根本から問い続けてきた男の真実とは。「男らしさ」というモチーフを背骨にした長渕剛論。長渕本人との対談も掲載。

2016:4./318p 978-4-620-32377-0 本体 ¥1,500+税

毎日新聞 2016/06/26



#### 戦後史で読む憲法判例

山田 隆司 著日本評論社

憲法の重要判例を、戦後史のなかに落とし込み、時代背景と裁判の事実関係、地裁・高裁・最高裁の判決内容とその影響を詳しく解説。

2016:6./ 5p,181p 978-4-535-52186-5 本体 ¥2,200+税

毎日新聞 2016/06/26



#### 完訳論語

孔子 著

岩波書店

不遇のどん底でもユーモアを失わずに生きぬいた、人間・孔子の「肯定の思想」とは。孔子が弟子たちと語り合った対話の記録「論語」の原文、訓読、語注、現代語訳を、多様な角度からの解説とともに収録する。

2016:6./ 7p,602p,60p 978-4-00-061116-9 本体 ¥2,800+税

毎日新聞 2016/06/26



## イエスは何語を話したか?~新約時代の言語状況と聖書翻訳についての考察

~ 土岐 健治、村岡 崇光 著

教文館

イエスはどんな言葉で、弟子や民衆と語り合ったのか。聖書の読者が抱くこの素 朴な問いに答えを与えるべく、新約時代のパレスチナにおける言語状況を諸資 料から掘り起こし考究する。

2016:4./218p 978-4-7642-6110-5 本体 ¥2,200+税

毎日新聞 2016/06/26



#### 高坂正堯と戦後日本

五百旗頭 真、中西 寬 編 五百旗頭 真 著

中央公論新社

歴史に裏打ちされた予見や現実政治への率直な提言を行い、道義性を求め理想を追った知識人、高坂正堯。豊かな人格と、真摯な思索が紡ぐ的確な発言の数々を振り返り、論考する。「高坂正堯研究会」の研究成果。

2016:5./ 4p,286p 978-4-12-004740-4 本体 ¥2,000+税

毎日新聞 2016/06/26



## 清岡卓行の円形広場

宇佐美 斉 著

思潮社

ポエジーを核に、詩と評論から小説へ、そしてさらに随筆、紀行文へと創造の輪をひろげ、ゆたかな文学世界をかたちづくる...。 清岡卓行の作品を丹念に読み解いてきた著者がライフワークとして取り組んだ「詩人・作家」論の結実。

毎日新聞 2016/06/26

2016:6./ 254p 978-4-7837-3803-9 本体 ¥2,400+税



## 俳句と歩く(角川俳句ライブラリー)

宇多 喜代子 著 KADOKAWA

目を凝らして俳句を見つめる、日々の暮らしがいとしくなる―

2016:5./ 285p 978-4-04-400124-7 本体 ¥1,700+税

毎日新聞 2016/06/27



## 飯田蛇笏全句集(角川ソフィア文庫 D115-1)

飯田 蛇笏 著 KADOKAWA

近代俳句の金字塔を築いた飯田蛇笏。初の文庫版全句集!

2016:6./ 782p 978-4-04-400039-4 本体 ¥1,720+税

毎日新聞 2016/06/27



## 釈迢空全歌集(角川ソフィア文庫 D133-1)

岡野 弘彦 編 折口 信夫 著 KADOKAWA

古代の詩歌のひびきを蘇らせた、奇蹟の歌人。全歌集を収める初の文庫版!

毎日新聞 2016/06/27

2016:6./ 683p 978-4-04-400038-7 本体 ¥1,640+税